

平成27年2月16日

全員協議会説明資料

平成27年度 氷見市予算（案）の概要

平成27年度氷見市予算（案）の概要

国は、平成27年度の経済財政運営において、「経済の好循環」を確かなものとし、全国津々浦々にまで景気回復の実感を行き渡らせようとしています。とりわけ、「地方創生」が現下の最重要課題と位置づけられ、人口減少問題をはじめとする、地方の活力創造に大きく踏み出しました。

氷見市においても、北陸新幹線の開業や能越自動車道七尾 IC までの延伸などの広域交通網の整備により、50年・100年に一度の大転換期を迎えていること、さらには、富山湾の「世界で最も美しい湾クラブ」(本部・フランス)への加盟、「漁業交流館魚々座」の4月オープンなどを足がかりとして、様々な分野でそのポテンシャルを発揮し、輝かしい未来を切り拓いていかなければなりません。

そのため、平成27年度の予算においては、①市民の生活の質の向上【クオリティ・オブ・ライフ】、②未来世代に通じる愛着心の醸成【シビックプライド】、③自己の再定義と差別化【ブランディング】をキーワードとし、経営資源を重点的に投入して、併せて効果的に発信し、地方創生を図ってまいります。

また、進展する少子高齢化と向き合い、子育て支援や教育の充実、地域でのきめ細かな福祉活動の展開、防災・防犯の推進、スポーツ・文化の振興など、日常の生活に密接な関わりのある課題に対しても、市民の皆様の英知をいただきながら、しっかりと取り組んでまいります。

一般会計の予算規模は、208億2,700万円であり、前年度比2.2%の減となっています。

歳入については、市税は、3年に1度の固定資産の評価額の見直しの影響により固定資産税の減が見込まれることから、前年度比2.7%減、また、普通交付税は、人口減少等に伴う激変緩和措置の圧縮等により前年度比6.0%減を見込んでおり、臨時財政対策債も大幅な減額の見通しで、一般財源総額では、前年度対比2.2%の減少と見込んでおります。

また、歳出については、短期的に重要な事業として、「わくライナー」など北陸新幹線の2次交通の確保、JR氷見駅舎の周辺整備、能越自動車道氷見南IC（仮称）の整備、地域防災計画（原子力災害対策編）の見直しや地区防災計画の策定、イノシシなどの鳥獣被害防止対策などに取り組みます。また、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けたスポーツによるまちづくりの調査、地域おこし協力隊の導入などにも取り組めます。将来に向けた重要な事業として、まちのランドデザインの調査検討、景観計画の策定、公共施設マネジメント、文化振興ビジョンの検討、小中学校教育で

のICT技術の活用などに取り組みます。

さらに、「創造的事業」として、まんがのまちづくり推進事業のほか、観光Web サイト再構築事業、氷見発！生物多様性創造会議開催事業、木育推進事業などを計上しております。

事業会計は、41億5,146万円を計上しており、水道事業会計では上田子浄水場耐震化事業費を増とする一方で、病院事業会計で公債費の元利償還金が減となることから、前年度比で0.4%の減となっています。

特別会計では、142億7,547万円を計上しており、下水道特別会計では下水道施設長寿命化対策事業費の計上による増、国民健康保険特別会計では医療費等の給付費の増、介護保険特別会計では介護サービスにかかる給付費が減額となっています。

また、4月オープンの「ひみ漁業交流館魚々座^{ととぎ}」の管理運営の事業費について、漁業交流施設事業特別会計を新規に設置いたしました。

事業会計及び特別会計の予算合計額184億2,693万円を加えた全会計の予算総額は、392億5,393万円で、前年度比0.4%の減となるものです。

1 平成27年度当初予算に盛り込む基準について

(1) 政策の創造性において日本一を目指します。（創造的事業）

従来の政策立案方法にとらわれず、「クオリティ・オブ・ライフ」、「シビックプライド」、「ブランディング」をキーワードとし、多様な市民が本当の幸せを実感できる政策に対して予算を優先的に配分しました。さらに、次の事項に留意しながら、施策・事業を立案しました。

- ① 戦略性の向上
- ② 効果性の向上
- ③ 市民目線・参加・満足
- ④ 緊急かつ重要な事業（1～2年）
- ⑤ 将来に向けた重要な事業（3～100年）

(2) 市政への期待の把握（マーケティング）及び成果検証の徹底による事業の効果性をアップします。

(3) 「行政品質改革プラン」を着実に実施します。

2 一般会計予算の特徴

(1) 第8次総合計画（主に継続事業）への対応

重点プロジェクトに係る施策への配分（131件 2,969,259千円）

(2) 「創造的事業」への優先的予算配分

29件 事業費152,500千円（一般財源144,398千円）

3 事業会計・特別会計予算の特徴

(1) 水道事業会計 老朽管更新及び上田子浄水場耐震化事業

(2) 病院事業会計 医療機器等の整備及び医師住宅の修繕

(3) 下水道特別会計 下水道施設長寿命化対策工事

(4) 介護保険特別会計 第6期介護保険事業計画の実施

(5) 漁業交流施設事業特別会計 「ひみ漁業交流館魚々座」の管理運営

〈 主要施策・事業の概要 〉

平成27年度予算（案）のうち、主要な取り組みとなる施策・事業の概要は、次のとおりです。（「第8次氷見市総合計画」の施策の体系に沿って記載しています。）

1 暮らしづくり～便利で快適な質の高い生活ができるまち～

(1) 安全で安心につつまれた生活の確保

近年顕著になっている豪雨による土砂災害や河川氾濫などの自然災害に備え、土砂災害警戒区域等の範囲や避難場所などの周知を行うとともに、的確な避難勧告等の判断と迅速に対応できる体制の充実・強化を図るなど、警戒避難体制の整備を進めてまいります。

原子力防災対策では、市の地域防災計画及び住民避難計画に基づいた実効性ある原子力防災訓練を実施するとともに、UPZ（緊急時防護措置準備区域）内外を問わず、原子力防災体制を強化するため、パンフレットを活用した普及啓発等に取り組みます。

また、地区住民の「共助」による防災活動を推進するため、住民が主体となった地区独自の防災計画づくりに対して積極的に支援してまいります。

自然災害や火災から市民の生命・財産を守るため、消防対応力の強化を図ります。

慢性的な浸水被害を受けている市南部地区において、排水路の改良工事等抜本的な対策工事を行うほか、市管理河川の改修や浚渫などにより、出水期の浸水被害の防止に努めます。

また、使用されなくなった危険ため池の廃止及び老朽化したため池の耐震性調査を行うほか、急傾斜地崩壊防止対策など、緊急性の高い危険箇所について適切に土砂災害防止対策を講じてまいります。

(2) 健やかで心安らかな暮らしの充実

高齢者や障害者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、21地区の社会福祉協議会で実施している「ふれあいコミュニティ・ケアネット21」事業を通して、引き続き、ひとり暮らし高齢者等の定期的な見守りや相談・援助活動等を支援します。

また、「安心生活創造事業」では、高齢者等の外出支援や買物支援等を実施又は計画をしている8地区でそれぞれ取り組んでいただくとともに、新たな地区へも順次拡大し、地域に住む人が共に支えあい、安心して生活できる体制づくりを推進します。

生活困窮者が、多様で複合的な課題を改善し、安定した生活を確保できるよう、自立を包括的に支援する専門相談員を配置し、支援プランの作成や就労支援のための情報提供や助言などにより、早期の自立を図ります。

福祉の総合相談窓口である「ふくし相談サポートセンター」では、近年増加している精神障害に関する相談に的確に対応するため、専門の相談支援員を配置し、支援体制の充実を図ってまいります。

また、発達障害等の子どもたちへの支援のため、有識者等によりライフステージに応じた障害児支援計画を策定するとともに、障害に対する理解促進に取り組みます。

住み慣れた地域で安心して暮らせる長寿社会の実現に向け、新年度から始まる「第6期介護保険事業計画」に基づき、サービス基盤の整備を進めます。

また、地域包括支援センターを中心として介護予防の推進や地域包括ケアシス

ムの構築に向けた取組みを推進します。

「第2次氷見市ヘルスプラン21」の基本目標に掲げる「健康寿命の延伸」「働き盛りの健康増進と早世の予防」を実現するため、前立腺がん検診の対象者を拡大するなど、がん検診の内容の充実を図るとともに、糖尿病、メタボリック症候群等の生活習慣病を予防する保健指導の充実を図り、市民の健康づくりに努めます。

金沢医科大学氷見市民病院では、へき地医療、高齢者医療、救急医療などを確実にを行いながら、大学病院ならではの高度医療を提供できる地域の中核病院としての役割を果たしてまいります。

また、老朽化した医師住宅を改修することにより、医師等医療従事者の生活環境の改善と人材の安定確保に努めます。

(3) 利便性の高い生活基盤の整備

都市全体の観点から、居住機能や福祉・医療・商業等の都市機能の整備、公共交通の充実に関する包括的なマスタープランを作成し、民間の都市機能への投資や住宅整備の効果的な誘導を図ります。

また、計画の策定においては市民の積極的な参加を募り、一人ひとりが市に対して愛着や誇りを抱く“シビックプライド”の醸成に努めます。

氷見駅周辺の再整備については、魅力ある終着駅氷見を目指して、県施工の街路事業と一体となり、公共トイレ、キャノピーを含んだ駅前広場や自転車駐車場等の整備を進めてまいります。

能越自動車道は、氷見インターチェンジから七尾インターチェンジの区間が2月28日に開通いたします。これにより、国道160号とともに氷見市の交通の大動脈として、交通の円滑化に寄与するとともに、交流人口の拡大や災害時における緊急用道路など、基幹インフラとして大きな役割を果たすことが期待されています。また、氷見南 IC(仮称)の整備については、平成27年度の供用開始を目指し、事業を推進してまいります。

幹線道路については、防災拠点であるふれあいスポーツセンターへのアクセス道路となる市道鞍川霊峰線バイパスや八代地区等から能越自動車氷見北 ICへのアクセス道路、都市計画道路氷見伏木線などの整備を推進します。

また、災害時に孤立するおそれのある地域と幹線道路を結ぶアクセス道路の整備にも努めます。さらに、安全・安心な通行を確保するため、老朽化した橋梁やトンネル、道路付属物などの計画的な修繕を行うとともに、市街地周辺の狭隘な道路空間の整備を進めます。

良好な都市空間の整備と移住・定住を促進するため、空き家の悉皆調査を実施し、活用可能物件と危険老朽物件の抽出を行います。活用可能物件については、空き家情報バンクへの登録や、その有効活用についての相談や支援などに努め、その一方で、危険老朽物件については、所有者の理解をいただきながら、解体撤去を促進します。

水道事業では、老朽化した水道管の更新に合わせ、耐震化を進めるとともに、上田子浄水場については、震災時における配水機能を確保するため、耐震補強工事を行います。

(4) 自然と調和した生活空間の創造

昨年は、富山湾が「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟が認められました。

氷見市の美しく豊かな海と氷見海岸の価値を高めるため、機械力による漂着ごみ対策等を徹底し、優れた景観を維持するとともに、海岸環境の保全を図ります。

良好な景観は、地域の特色や個性をわかりやすく特徴づけるものであり、市民の地域に対する愛着や誇りを育みます。特に、氷見インターチェンジ周辺から市街地に至る道路沿いは、市の顔としてふさわしい良好な景観づくりを図っていくことが重要です。そのため、市の景観形成の方向性を明確にする景観計画を策定し、景観づくりを推進します。

自動車からの排気ガスが一因とされている地球温暖化や大気汚染の問題の対策として、市庁舎前と道の駅であるひみ番屋街の2ヶ所において整備を進めてきた次世代自動車充電施設が4月から稼働します。

これまでの西部清掃センターに替わる、新たな燃やせるごみの焼却施設「高岡広域エコ・クリーンセンター」が昨年10月に本稼働しました。

この施設では、粗大ごみ用の切断機を設置しているため、従来は対応できなかった

た大きなごみを処理することが可能となりました。今後とも、施設の有効活用とごみの減量化に取り組み、環境への負荷の軽減と適正なごみ処理に努めてまいります。

汚泥処理のためのクリーンセンターは、稼動以来26年を経過しており、主要設備の老朽化が著しいため、今後の施設規模の適正化と維持管理コストの軽減が図られるよう、処理工程や使用設備を見直し、合理的な改修を行うための整備計画を策定いたします。

近年、市内では放置竹林が拡大を続けており、森林の植生や農地など市民生活に悪影響を及ぼしています。また、イノシシの隠れ場所や餌場ともなっていることから、竹林の駆除実証試験を継続実施し、有効な対策を確立します。

市街地においては、カラスの生息数の増加により、糞害による悪臭の発生など衛生面の問題や町並みの景観を損っており、市民や来訪される方に不快なものとなっています。こうしたことから、地域住民との協働により、カラスの生息調査の結果を踏まえたカラスの追いはらい対策について有効な対策を実施します。

海浜植物園においては、経営の改善を図りながら、海岸漂着物及び松くい虫被害等の社会問題や生物多様性の保全、地球環境問題等に市民と共に取り組みます。

また、富山湾の魅力を体感できる立地条件の良いサイクルカフェ等の魅力発信も行うなど、新たなフィールドを開拓します。

2 人づくり～多様な人材が生き生きとかがやくまち～

(1) 親子の笑顔がきらめく環境の整備

今年4月から本格施行される子ども・子育て支援新制度については、平成26年度末までに策定する「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、地域の実情や子育て家庭のニーズに対応したサービスの提供に努めてまいります。

放課後児童健全育成事業については、対象年齢を小学校6年生までに拡大するとともに、新規に2クラブの開設を予定しており、引き続き、放課後における児童の安心安全な居場所づくりと地域全体で子どもを見守り育てる体制づくりを推進します。

また、スマートフォン等で利用できる「ひみ子育て応援アプリ」の開発を行い、

子育て世代の生活スタイルにあわせた子育て情報の発信により、子育て支援の充実に努めます。

保育所や認定こども園の保育料については、第3子以降の保育料を所得に関係なく無料にするなど、多子世帯の経済的負担の軽減を図ります。

フッ素塗布事業の対象児を拡大し、切れ目ないむし歯予防を推進して、健やかな子どもの成長を支援してまいります。

心身の発達上の遅れや障害が疑われる子どもを持つ家庭が気軽に相談できる場として、新たに作業療法士、言語聴覚士等による「遊び方教室」を開催し、早期の支援に繋げてまいります。

(2)「生きる力」をはぐくむ教育の充実

小・中学校の教育では、電子黒板やデジタル教科書など、ICT機器の視覚的な効果を活かし、児童生徒に、学ぶ意欲とわかる喜びを味わえる授業を目指します。さらに、本年はタブレットPCと電子黒板を活用した双方向の授業をモデル校で実施し、その効果を検証します。

小学校3～6年生の理科授業では、観察や実験活動等をサポートする理科支援員を配置し、職員の資質向上や小学校の理科教育の充実を図ります。

さらに、小・中学校に教員免許を有する学習サポーターを派遣し、授業の補助や教材の作成など、ティームティーチングや習熟度別学習の充実を図ります。

また、小・中学校が抱えている子どもたちの問題に対応するため、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒や保護者に対する教育相談体制を充実させ、いじめや不登校等の未然防止、早期発見などの適切な対応に努めてまいります。

夏場の児童生徒の健康管理対策としましては、小・中学校に空調設備を整備します。平成27年度は、中学校の普通教室へ空調設備を設置するとともに、小学校に空調設備を設置するための実施設計を行います。

また、老朽化の著しい十三中学校の美術室と技術室については、新しく特別教室

棟として、改築工事を行います。

学校給食においては、学校給食センターの運営方法等について、学校給食のあり方検討委員会で検討していただいた結果、給食調理業務を民間委託することが提言されたことから、本年9月からの学校給食センターの民間委託を目指します。

(3) 学びによる豊かな人生の創造

市民会館のあり方については、「氷見市民会館並びに文化行政のあり方を考える有識者会議」において検討が進められておりますが、今後の文化活動を停滞させないことはもとより、活動分野の裾野を広げるなど、さらなる文化活動の振興を図る必要があります。このため、「新たな文化活動チャレンジ補助金」制度を創設し、創意と工夫に基づいて実施する新たな取組みへの支援に努めます。

さらに、本市の文化芸術振興の方向性、文化行政のあり方を明確に示す文化振興ビジョンの検討を進めてまいります。

イタセンパラ保護池では、今秋にイタセンパラの放流を計画しており、「富山大学理学部・氷見市連携研究室」と一体的にイタセンパラの保護・再生のための調査・研究を進めます。

このたび、市立博物館及び市文化財センター（旧女良小学校）で保管している「氷見および周辺地域の漁撈用具」が、国登録有形民俗文化財に登録される予定です。今後は、積極的に公開し、その価値を「ひみ漁業交流館魚々座」と連携しながら、内外に広く発信することにより、次世代に引き継いでまいります。

また、平成25年3月に国の重要無形民俗文化財に指定された「論田・熊無の藤箕製作技術」についても、その保存と後継者の育成に取り組めます。

スポーツにおいては、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技会の開催が決定したことにより、出場チームの事前合宿誘致に向けて鋭意努めてまいります。また、北陸新幹線の開業を受けて、スポーツによるまちづくりを目指して、新たなアプローチを進めてまいります。

また、「春の全国中学生ハンドボール選手権大会」は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技会の開催年まで5年間の継続開催が決定しました。

新たなステージとなる第11回大会から、競技水準や運営面でより高いレベルの

大会を目指すとともに、より多くの人々に感動と共感の輪が広がるよう、チャレンジしてまいります。

(4) 地域を支える市民活動の活性化

「氷見市まちづくりセミナー」を開催し、住民自らがまちづくりを推進する機運の醸成を図ります。

市民のボランティア・市民活動を育成・支援するため、NPO法人設立に要する費用を助成します。また、市民協働を進めていく人材育成のため、市民の方に向けた協働のコーディネーターやファシリテーターの養成研修を展開してまいります。

3 元気づくり～みんなが集まるにぎやかで活力のあるまち～

(1) 氷見の食・ブランドの確立

氷見産にこだわったもの、氷見ならではのもの、永久に残したい氷見の食文化を見つめなおし、氷見における食のブランドの価値を高めるため、食のイベント「ひみ永久グルメ博」、「ひみぶりフェア」等を継続して開催し、県内外からの誘客と氷見の豊かなライフスタイルを発信します。

本市の食文化を継承するとともに、子どもたちへの食育を推進するため、きときとキッズお料理道場や伝承料理教室、魚料理教室、氷見の食材を用いた料理教室等の様々な食の体験の場を提供します。

学校や保育園の給食に氷見の魚を積極的に利用していただくことにより、子どもたちの氷見の魚に対する関心や味覚を育てるとともに、水産加工体験教室や「ひみ寒ぶり」のさばき方を小学生に見学してもらうことで、魚食文化の普及に努めます。

畜産農家の子牛の購入や生産に対する助成など、氷見牛の生産基盤を整備するとともに、関係団体等のPR活動を支援するなど、ブランド力を強化します。

また、新たな地域特産物の開発や地域農林産物の掘り起しなど、地域の活性化につながる一村一品運動や環境にやさしい農産物の生産拡大を推進します。

(2) 地域特性を生かした産業の振興

足腰の強い農業を目指して、経営意欲のある若い担い手の育成や経営体による効

率的・安定的な農業への支援など、持続可能な地域農業の確立に努めます。

イノシシの増加に伴い、農作物に対する被害が急激に拡大しております。そのため、エサ場などの生息環境管理で農地に近づきにくくすること、電気柵などの防除で侵入させないこと、捕獲し個体数を減らすことを三本柱と位置づけて、重点的に取り組んでまいります。さらに、地域ぐるみでの体制づくりを進めるなど、イノシシによる被害防止対策を強化します。

農業・農村の有する多面的機能の維持・発現を図るため、農地・農業用施設の保全管理、中山間地域における農業生産活動等の地域の共同活動を支援します。

森林・林業の再生に向け、森林施業の集約化や作業路網の整備など効率的・安定的な森林経営の基盤づくりを支援します。

また、地域の森林・林業活性化のため、地域の木材利用や木質バイオマスの有効活用を促進するほか、市民に「木の良さ・木のある生活」を見直していただけるよう、講演会や教室を開催する「木育」に取り組めます。

ヒラメ・クロダイ・クルマエビの稚魚放流や漁業者が行う藻場の保全活動、海洋汚染の原因となる漂着物や堆積物の除去、漁村文化を伝承していく活動への支援を行うなど、恵み豊かな氷見の海を未来に引き継ぐための取り組みを推進します。

北大町・間島地内で整備を進めている比美乃江公園については、今秋の完成に向けて事業を推進するとともに、その利活用について地域住民の皆様と検討を進めてまいります。

また、高校生を対象とした「後継者育成漁業体験教室」を開催し、伝統ある定置網漁法の継承と水産業を担う人材の育成に努めます。

さらに、漁港施設の長寿命化と更新コストの平準化・縮減化を図るため、藪田漁港と女良漁港における機能保全計画の策定を行います。

(3) 競争力の高い魅力ある観光都市の形成

北陸新幹線の開業に加えて、能越自動車道灘浦インターチェンジから七尾インターチェンジの区間の開通という大きな節目の年に当たり、多くのお客様が北陸に訪れ

ると予想されます。この流れをしっかりと引き寄せ、本市の観光産業の飛躍的な発展へと導くよう、あらゆる媒体を通じた全国への情報発信や2次交通である「わくライナー」を生かした集客など、観光施策を強力に展開してまいります。

また、ひみ番屋街から氷見のまちなかをめぐる体験ツアーや、「ひみ漁業交流館魚々座」での漁村文化の体験のほか、「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟した富山湾越しに見える立山連峰など「氷見ブランド」を体験する着地型商品を開発し、訪れた方々に氷見ならではの感動体験を提供します。

この4月にオープンする「ひみ漁業交流館魚々座」では、定置網や漁具などの展示を通じた「氷見の漁村文化の保全・継承」、「漁業文化に関する体験観光」、「魚食の普及」や「漁村らしい家並みの保全」など様々な文化交流事業を展開します。

また、これらの活動から、社会的課題を探求するとともに、市民とのネットワークづくりを推進します。

中心市街地の活性化に取り組むため、その活動拠点として中心市街地の空き店舗を活用して「氷見市まちづくりバンク」を設置し、中心市街地が抱える様々な課題を集め検討し、地域や専門家と共に解決策を探る活動に取り組みます。

また、黒瓦の家並みを守り、中心市街地の回遊性を考慮した町並みの再生を推進する仕組みづくりを進め、観光客とのふれあいや多世代の交流を創出するにぎわいのある市街地づくりに努めます。

さらに、藤子不二雄[Ⓐ]先生のふるさと・氷見市をクオリティの高い本物のまんがのまちにしていくため、藤子スタジオとの連携を一層密にするとともに、出版社等のプロの視点を取り入れながら、潮風ギャラリーやまんがロードなどのリニューアルを推進します。

(4) 将来に夢が持てる雇用の創出

若者の定着につながる企業を誘致するため、国・県・経済団体・縁故者・民間調査機関等のあらゆるネットワークを活用した情報収集を行うなど誘致活動を進めます。また、立地企業への優遇措置を行うほか、立地可能な未利用地や遊休施設等を調査し、立地企業の受け入れ態勢を整備します。

産業の活性化を目指し、新たな工業団地の造成に取り組めます。また、新規創業

しやすい環境づくりを図るため、理念の醸成や企画力を高める研修などを行うことで意欲のある起業者を支援します。

(5) 多様で活発な交流の促進

都市部から移住して活動を行う「地域おこし協力隊」を導入し、地域資源を活用した都市住民との交流や、空き家等への移住定住促進の取組みを進めます。

また、地域おこし協力隊員の就業や自立をサポートするため、地域課題から新たな雇用が生まれる仕組みづくりに努め、隊員の地元定着を図ります。

また、首都圏等からの移住や半定住を考えている移住希望者を対象に、ゲストハウスを活用した、オーダーメイドのひみ体験ツアーを実施するなど、効果性の高い移住対策を推進します。

北陸新幹線開業のチャンスを生かすため、川崎市や横浜市等の浅野総一郎翁ゆかりの都市や姉妹都市との交流人口の更なる拡大を図ります。併せて、JFEグループをはじめとする浅野翁ゆかりの企業のネットワークを生かした研修旅行等の誘致にも努めます。

4 持続可能な自治体経営の確立～地方分権時代に対応した自立したまち～

(1) 誰もが主役のまちづくりの推進

少子高齢化や人口減少により、維持・存続が危ぶまれる集落の機能維持や活性化を図り、人々の絆を大切にしたい支え合いのコミュニティ活動を推進する母体として「地域づくり協議会」の組織づくりを支援します。

自治の基本理念や市政運営の基本原則等を規定し、市民協働を進める上で規範となる「(仮称)氷見市自治基本条例」の制定に向けた検討を市民とともに進めます。併せて、市民や自治会等が「協働のまちづくり」を推進するため、市庁舎敷地内にある旧同窓会館を活用し、市民が気軽に自由に使える創造的空間として、「(仮称)市民会議室」の整備について検討を進めます。

(2) スリムでわかりやすい行政の実現

市民の皆様から市政への要望や提案をいただくため、市内全地区を対象とした

「まちづくりふれあいトーク」を開催します。

また、テーマ別・年代別トークや業界団体とのトークも開催し、幅広い層の市民と意見交換を行います。

情報発信による市民への問題提起や市民と行政が意見のキャッチボールができるような広報広聴基本戦略を検討してまいります。

また、職員の情報発信力の向上や情報ツールの活用により、市民と行政の意思疎通がより図れるように努めてまいります。

新たに策定する行政改革プランに基づき、より効果的で、効率的な質の高い行政を目指して、行政経営の仕組みづくりや組織体制などの改革に取り組みます。特に平成27年度は、行政経営の基礎となる行政評価制度を構築して、成果重視の行政を進め、市民の皆様の満足度の向上に努めます。

公共施設やインフラについては、今後老朽化が進むことに加え、人口減少、少子高齢化などの社会環境が変化することもあり、これらの更新や改修などに大きな財政負担を伴うことが見込まれることから、今後の公共施設やインフラのあり方等を定めるマネジメント計画の策定に取り組みます。

ふるさと納税につきましては、昨年11月からインターネットによるクレジット決済の導入や御礼の品の内容を質・量ともに充実を図ったことで大幅な増額となりました。平成27年度も、内容の検証と改善に努め、より多くの皆様からのご厚志や応援を賜りますよう努めてまいります。

開庁2年目となる庁舎においては、市民の皆様に市役所を気持ちよくご利用いただけるよう、市民の皆さまの目線に立った窓口サービスの向上を図るとともに、職員に窓口対応等の研修を実施し、市民の皆様からの信頼を高めるための改善を進めます。

平成 27 年 度 氷 見 市 会 計 別 予 算 (案)

(単位：千円)

| 会 計 別 | H27年度 予算額 | H26年度 予算額 | 比 較 | | 財 源 内 訳 | | | | | 備 考 |
|--------------------------------------|---------------------|---------------------|-----------------|----------------|-----------|-----------|-----------|---------------------|------------|---|
| | | | 金 額 | 伸 率 (%) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | そ の 他 | 一般財源 | |
| 一 般 会 計 | 20,827,000 | 21,301,527 | △474,527 | △ 2.2 | 2,583,970 | 1,513,286 | 1,333,658 | 1,742,114 | 13,653,972 | |
| 水 道 事 業 会 計 | 2,100,198 | 2,072,292 | 27,906 | 1.3 | 93,000 | | 199,000 | 172,466 | 1,220,873 | 収益的収支 57,708 資本的収支 △472,567 |
| 病 院 事 業 会 計 | 2,051,262 | 2,096,776 | △45,514 | △ 2.2 | | 12,163 | 177,300 | 1,115,611 | 57,347 | 収益的収支 △72,986 資本的収支 △615,855 |
| 国民健康保険特別会計 | 6,021,030 | 5,495,116 | 525,914 | 9.6 | 958,648 | 208,858 | | 3,942,780 | 910,744 | |
| 育英資金特別会計 | 10,003 | 10,794 | △791 | △ 7.3 | | | | 10,001 | 2 | |
| 下 水 道 特 別 会 計 | 1,759,743 | 1,646,226 | 113,517 | 6.9 | 127,300 | 2,100 | 158,400 | 1,471,942 | 1 | |
| 介護保険特別会計 〔保険事業勘定〕 〔介護サービス事業勘定〕 | 5,717,357 32,568 | 6,129,817 32,648 | △412,460 △80 | △ 6.7 △ 0.2 | 1,341,874 | 822,934 | | 3,552,547 32,568 | 2 | |
| 後期高齢者医療事業 特 別 会 計 | 636,325 | 638,431 | △2,106 | △ 0.3 | | | | 636,133 | 192 | |
| 漁業交流施設事業特別会計 | 98,442 | - | 98,442 | - | | | | 98,442 | | 新設 |
| 総 計 | 39,253,928 | 39,423,627 | △169,699 | △ 0.4 | 5,104,792 | 2,559,341 | 1,868,358 | 12,774,604 | 15,843,133 | 収益的収支 △15,278 資本的収支 △1,088,422 |
| 純 計 予 算 | 36,059,528 | 36,258,319 | △198,791 | △ 0.5 | 5,065,071 | 2,316,814 | 1,868,358 | 12,774,604 | 12,930,981 | |

平成 27 年度 氷見市 一般会計歳入予算 (案)

(単位: 千円, %)

| 構成比 () は 前年度 | 款 別 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比 較 | 本 年 度 一 般 財 源 充 当 額 | 備 考 (一般財源充当額の内訳) |
|---------------------|--------------------------|------------|------------|----------|---------------------------|---|
| 24.5 (24.7) | 1 市 税 | 5,104,034 | 5,247,502 | △143,468 | 5,104,034 | 市 民 税 2,297,673 固 定 資 産 税 2,330,308 軽 自 動 車 税 119,545 市 た ば こ 税 325,983 入 湯 税 30,525 |
| 0.9 (0.9) | 2 地 方 譲 与 税 | 194,000 | 200,000 | △6,000 | 194,000 | 地方揮発油譲与税 61,000 自動車重量譲与税 133,000 |
| 0.1 (0.1) | 3 利 子 割 交 付 金 | 15,000 | 17,000 | △2,000 | 15,000 | |
| 0.1 (0.1) | 4 配 当 割 交 付 金 | 28,000 | 27,000 | 1,000 | 28,000 | |
| 0.1 (0.0) | 5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 12,000 | 4,000 | 8,000 | 12,000 | |
| 3.5 (2.2) | 6 地 方 消 費 税 交 付 金 | 729,000 | 465,000 | 264,000 | 729,000 | |
| 0.0 (0.0) | 7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金 | 10,000 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 0.1 (0.1) | 8 自 動 車 取 得 税 交 付 金 | 29,000 | 29,000 | 0 | 29,000 | |
| 0.1 (0.1) | 9 地 方 特 例 交 付 金 | 13,000 | 18,000 | △5,000 | 13,000 | |
| 31.5 (32.5) | 10 地 方 交 付 税 | 6,559,000 | 6,915,000 | △356,000 | 6,559,000 | 普 通 交 付 税 5,609,000 特 別 交 付 税 950,000 |
| 0.0 (0.0) | 11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 4,000 | 6,000 | △2,000 | 4,000 | |
| 1.3 (1.2) | 12 分 担 金 及 び 負 担 金 | 272,640 | 256,830 | 15,810 | 0 | |
| 1.2 (1.2) | 13 使 用 料 及 び 手 数 料 | 240,208 | 259,635 | △19,427 | 8,895 | 小規模企業団地 使 用 料 7,386 墓 地 使 用 料 1,509 |
| 12.4 (9.9) | 14 国 庫 支 出 金 | 2,583,970 | 2,106,943 | 477,027 | 0 | |
| 7.3 (8.1) | 15 県 支 出 金 | 1,514,786 | 1,723,671 | △208,885 | 1,500 | 市町村事務処理 交 付 金 1,500 |
| 0.1 (0.1) | 16 財 産 収 入 | 18,198 | 18,098 | 100 | 5,598 | 土地建物貸付収入 5,596 不動産売払収入 1 物品売払収入 1 |
| 0.0 (0.0) | 17 寄 附 金 | 1,631 | 1,653 | △22 | 1 | 一 般 寄 附 金 1 |
| 2.3 (4.0) | 18 繰 入 金 | 470,442 | 859,715 | △389,273 | 200,000 | 財 政 調 整 基 金 繰 入 金 200,000 |
| 0.0 (0.0) | 19 繰 越 金 | 1 | 1 | 0 | 1 | 前 年 度 繰 越 金 1 |
| 4.6 (4.6) | 20 諸 収 入 | 969,471 | 981,520 | △12,049 | 15,982 | 富山県市町村振興協会交付金 8,000 歳計現金預金利息 1,500 延滞金 2,000 その他 4,482 |
| 9.9 (10.2) | 21 市 債 | 2,058,619 | 2,154,959 | △96,340 | 724,961 | 臨時財政対策債 724,961 |
| 100.0 (100.0) | 合 計 | 20,827,000 | 21,301,527 | △474,527 | 13,653,972 | |

平成27年度一般会計歳出予算(案)

(単位:千円)

| 構成比 ()は 前年度 | 款 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比較 | 財 源 内 訳 | | | | | 経 費 内 容 | | | | |
|--------------------|----------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|--------------|-------------|-----------|-----------|
| | | | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | その他 | 一般財源 | 人件費 | 物件費 維持補修費 | 扶助費 補助費等 | 投資的経費 | その他 |
| 1.2 (1.1) | 1 議会費 | 240,255 | 234,787 | 5,468 | 0 | 0 | 0 | 214 | 240,041 | 216,600 | 14,330 | 9,325 | 0 | 0 |
| 10.1 (10.2) | 2 総務費 | 2,102,138 | 2,182,122 | △ 79,984 | 20,128 | 124,713 | 3,000 | 87,593 | 1,866,704 | 1,237,414 | 621,127 | 175,464 | 63,418 | 4,715 |
| 24.9 (24.6) | 3 民生費 | 5,199,780 | 5,239,943 | △ 40,163 | 1,610,400 | 678,709 | 0 | 344,056 | 2,566,615 | 455,740 | 1,001,228 | 2,822,486 | 78,589 | 841,737 |
| 14.2 (14.1) | 4 衛生費 | 2,958,225 | 3,010,541 | △ 52,316 | 46,898 | 263,810 | 5,300 | 131,833 | 2,510,384 | 133,919 | 612,982 | 1,353,482 | 71,595 | 786,247 |
| 0.3 (0.4) | 5 労働費 | 64,827 | 91,501 | △ 26,674 | 0 | 9,426 | 0 | 53,271 | 2,130 | 0 | 13,340 | 1,769 | 3,628 | 46,090 |
| 5.2 (6.3) | 6 農林水産業費 | 1,078,053 | 1,349,058 | △ 271,005 | 102,000 | 276,559 | 94,600 | 16,270 | 588,624 | 181,951 | 96,495 | 108,828 | 632,209 | 58,570 |
| 5.5 (5.2) | 7 商工費 | 1,148,719 | 1,106,536 | 42,183 | 0 | 112,333 | 0 | 726,069 | 310,317 | 88,830 | 66,171 | 269,646 | 5,072 | 719,000 |
| 14.4 (12.7) | 8 土木費 | 3,003,706 | 2,711,216 | 292,490 | 692,467 | 26,413 | 784,800 | 102,299 | 1,397,727 | 248,869 | 252,419 | 22,202 | 1,689,294 | 790,922 |
| 2.9 (2.5) | 9 消防費 | 595,817 | 539,653 | 56,164 | 0 | 2,654 | 95,000 | 1,240 | 496,923 | 400,056 | 58,977 | 36,019 | 100,765 | 0 |
| 6.8 (7.6) | 10 教育費 | 1,408,251 | 1,622,522 | △ 214,271 | 59,903 | 8,595 | 38,400 | 86,220 | 1,215,133 | 460,677 | 610,399 | 150,357 | 182,203 | 4,615 |
| 0.5 (0.6) | 11 災害復旧費 | 98,300 | 122,460 | △ 24,160 | 44,589 | 10,074 | 34,500 | 248 | 8,889 | 0 | 0 | 0 | 98,300 | 0 |
| 13.9 (14.6) | 12 公債費 | 2,908,929 | 3,071,188 | △ 162,259 | 7,585 | 0 | 278,058 | 192,801 | 2,430,485 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,908,929 |
| 0.1 (0.1) | 13 予備費 | 20,000 | 20,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20,000 |
| 平成27年度予算額 | | 20,827,000 | 21,301,527 | △ 474,527 | 2,583,970 | 1,513,286 | 1,333,658 | 1,742,114 | 13,653,972 | 3,424,056 | 3,347,468 | 4,949,578 | 2,925,073 | 6,180,825 |
| 平成26年度予算額 | | 21,301,527 | △ | 474,527 | 2,106,943 | 1,722,171 | 1,355,594 | 2,151,493 | 13,965,326 | 3,546,254 | 2,418,498 | 5,634,666 | 3,382,191 | 6,319,918 |
| 比較 | | △ 474,527 | | | 477,027 | △ 208,885 | △ 21,936 | △ 409,379 | △ 311,354 | △ 122,198 | 928,970 | △ 685,088 | △ 457,118 | △ 139,093 |
| 伸率 (%) | | △ 2.2 | | | 22.6 | △ 12.1 | △ 1.6 | △ 19.0 | △ 2.2 | △ 3.4 | 38.4 | △ 12.2 | △ 13.5 | △ 2.2 |
| 構成比 | | 100.0 | | | 12.4 | 7.3 | 6.4 | 8.4 | 65.5 | 16.4 | 16.1 | 23.8 | 14.0 | 29.7 |
| ()は前年度 (%) | | (100.0) | | | (9.9) | (8.1) | (6.4) | (10.1) | (65.5) | (16.6) | (11.4) | (26.5) | (15.9) | (29.6) |

平成27年度氷見市水道事業会計予算（案）概要

事業の概要

| 項 目 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 |
|---------|-------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 給 水 戸 数 | 14,400戸 | 14,400戸 | 増減なし |
| 年間総給水量 | 4,811,000m ³ | 4,870,000m ³ | △59,000m ³ |
| 1日平均給水量 | 13,145m ³ | 13,342m ³ | △197m ³ |
| 有 収 率 | 81.8% | 82.0% | △0.2% |

収益的収入及び支出

(単位：千円)

| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 |
|----------|-----------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|----------|
| 1 水道事業収益 | 1,363,640 | 1,402,650 | △ 39,010 | 1 水道事業費用 | 1,305,932 | 1,371,496 | △ 65,564 |
| 1 営業収益 | 1,222,565 | 1,260,680 | △ 38,115 | 1 営業費用 | 1,114,537 | 1,165,147 | △ 50,610 |
| 2 営業外収益 | 138,448 | 140,332 | △ 1,884 | 2 営業外費用 | 116,845 | 130,021 | △ 13,176 |
| 3 特別利益 | 2,627 | 1,638 | 989 | 3 特別損失 | 74,050 | 75,828 | △ 1,778 |
| | | | | 4 予備費 | 500 | 500 | |

資本的収入及び支出

(単位：千円)

| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 |
|---------|---------|---------|----------|------------|---------|---------|----------|
| 1 資本的収入 | 321,699 | 241,534 | 80,165 | 1 資本的支出 | 794,266 | 700,796 | 93,470 |
| 1 企業債 | 199,000 | 159,300 | 39,700 | 1 建設改良費 | 551,497 | 449,663 | 101,834 |
| 2 国庫補助金 | 93,000 | 33,000 | 60,000 | 2 企業債償還金 | 240,917 | 250,990 | △ 10,073 |
| 3 工事負担金 | 22,731 | 26,000 | △ 3,269 | 3 国庫補助金返還金 | 1,852 | 143 | 1,709 |
| 4 出資金 | 6,968 | 23,234 | △ 16,266 | | | | |

平成27年度氷見市病院事業会計予算(案)概要

事業の概要

| 項 目 | 平成27年度 | 平成26年度 |
|---------|--------|--------|
| 許可病床数 | 250床 | 250床 |
| うち一般病床数 | 245床 | 245床 |
| うち結核病床数 | 5床 | 5床 |

収益的収入及び支出

(単位 千円)

| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 |
|----------|---------|---------|--------|----------|-----------|-----------|---------|
| 1 病院事業収益 | 951,474 | 942,083 | 9,391 | 1 病院事業費用 | 1,024,460 | 1,070,837 | △46,377 |
| 1 医業収益 | 68,292 | 70,642 | △2,350 | 1 医業費用 | 939,741 | 974,089 | △34,348 |
| 2 医業外収益 | 599,031 | 577,815 | 21,216 | 2 医業外費用 | 84,718 | 96,747 | △12,029 |
| 3 特別利益 | 284,151 | 293,626 | △9,475 | 3 特別損失 | 1 | 1 | |

資本的収入及び支出

(単位 千円)

| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 |
|------------|---------|---------|---------|-------------|-----------|-----------|---------|
| 1 資本的収入 | 410,947 | 407,158 | 3,789 | 1 資本的支出 | 1,026,802 | 1,025,939 | 863 |
| 1 企業債 | 177,300 | 118,900 | 58,400 | 1 建設改良費 | 180,000 | 122,980 | 57,020 |
| 2 出資金 | 230,945 | 284,195 | △53,250 | 2 企業債償還金 | 745,362 | 801,627 | △56,265 |
| 3 固定資産売却代金 | 1 | 1 | | 3 他会計借入金返還金 | 91,340 | 91,332 | 8 |
| 4 他会計繰入金 | 2,700 | 2,700 | | 4 投資及び出資金 | 10,100 | 10,000 | 100 |
| 5 投資回収金 | 1 | 1 | | | | | |
| (県補助金) | 0 | 1,361 | △1,361 | | | | |

平成27年度氷見市国民健康保険特別会計予算(案)概要

歳入

歳出

(単位:千円)

| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------------|-----------|-----------|----------|
| 1 国民健康保険税 | 909,796 | 941,319 | △ 31,523 | 1 総務費 | 102,978 | 102,700 | 278 |
| 1 国民健康保険税 | 909,796 | 941,319 | △ 31,523 | 1 総務管理費 | 90,268 | 89,730 | 538 |
| 2 使用料及び手数料 | 190 | 190 | 0 | 2 徴税費 | 5,434 | 5,560 | △ 126 |
| 1 手数料 | 190 | 190 | 0 | 3 運営協議会費 | 246 | 242 | 4 |
| 3 国庫支出金 | 958,648 | 1,075,444 | △ 116,796 | 4 医療費適正化特別対策事業費 | 7,030 | 7,168 | △ 138 |
| 1 国庫負担金 | 799,894 | 896,885 | △ 96,991 | 2 保険給付費 | 3,858,742 | 3,794,500 | 64,242 |
| 2 国庫補助金 | 158,754 | 178,559 | △ 19,805 | 1 療養諸費 | 3,389,678 | 3,337,502 | 52,176 |
| 4 療養給付費交付金 | 394,501 | 429,919 | △ 35,418 | 2 高額療養費 | 452,857 | 440,791 | 12,066 |
| 1 療養給付費交付金 | 394,501 | 429,919 | △ 35,418 | 3 移送費 | 300 | 300 | 0 |
| 5 前期高齢者交付金 | 1,857,549 | 1,615,260 | 242,289 | 4 出産育児諸費 | 12,607 | 12,607 | 0 |
| 1 前期高齢者交付金 | 1,857,549 | 1,615,260 | 242,289 | 5 葬祭諸費 | 3,300 | 3,300 | 0 |
| 6 県支出金 | 208,858 | 243,044 | △ 34,186 | 3 後期高齢者支援金等 | 617,398 | 613,603 | 3,795 |
| 1 県補助金 | 164,696 | 195,354 | △ 30,658 | 1 後期高齢者支援金等 | 617,398 | 613,603 | 3,795 |
| 2 県負担金 | 44,162 | 47,690 | △ 3,528 | 4 前期高齢者納付金等 | 573 | 616 | △ 43 |
| 7 共同事業交付金 | 1,161,780 | 671,396 | 490,384 | 1 前期高齢者納付金等 | 573 | 616 | △ 43 |
| 1 共同事業交付金 | 1,161,780 | 671,396 | 490,384 | 5 老人保健拠出金 | 30 | 30 | 0 |
| 8 財産収入 | 830 | 829 | 1 | 1 老人保健拠出金 | 30 | 30 | 0 |
| 1 財産運用収入 | 830 | 829 | 1 | 6 介護納付金 | 209,307 | 244,548 | △ 35,241 |
| 9 繰入金 | 522,104 | 510,939 | 11,165 | 1 介護納付金 | 209,307 | 244,548 | △ 35,241 |
| 1 他会計繰入金 | 355,733 | 313,483 | 42,250 | 7 共同事業拠出金 | 1,161,780 | 671,396 | 490,384 |
| 2 基金繰入金 | 166,371 | 197,456 | △ 31,085 | 1 共同事業拠出金 | 1,161,780 | 671,396 | 490,384 |
| 10 繰越金 | 2 | 2 | 0 | 8 保健事業費 | 60,015 | 57,641 | 2,374 |
| 1 繰越金 | 2 | 2 | 0 | 1 特定健康診査等事業費 | 47,516 | 48,178 | △ 662 |
| 11 諸収入 | 6,772 | 6,774 | △ 2 | 2 保健事業費 | 12,499 | 9,463 | 3,036 |
| 1 延滞金及び過料 | 750 | 750 | 0 | 9 基金積立金 | 830 | 829 | 1 |
| 2 預金利子 | 1 | 1 | 0 | 1 基金積立金 | 830 | 829 | 1 |
| 3 雑入 | 6,021 | 6,023 | △ 2 | 10 諸支出金 | 8,377 | 8,253 | 124 |
| | | | | 1 償還金及び還付加算金 | 5,677 | 5,553 | 124 |
| | | | | 2 繰出金 | 2,700 | 2,700 | 0 |
| | | | | 11 予備費 | 1,000 | 1,000 | 0 |
| | | | | 1 予備費 | 1,000 | 1,000 | 0 |
| 歳入合計 | 6,021,030 | 5,495,116 | 525,914 | 歳出合計 | 6,021,030 | 5,495,116 | 525,914 |

平成27年度氷見市育英資金特別会計予算(案)概要

| 歳 入 | | | | 歳 出 | | | | (単位：千円) | |
|----------|--------|--------|---------|----------------------|---------|--------|--------|---------|-----------------------------|
| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 主な増減理由 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 主な増減理由 |
| 1 財産収入 | 23 | 23 | | | 1 教育費 | 9,463 | 10,248 | △ 785 | 育英資金積立金の減少のため |
| 1 財産運用収入 | 23 | 23 | | | 1 育英費 | 9,463 | 10,248 | △ 785 | |
| 2 繰入金 | 553 | | 553 | 奨学生への貸与金額が償還額を上回るため | 2 諸支出金 | | 6 | △ 6 | 一般会計からの繰り出しによる奨学生の償還が終了したため |
| 1 基金繰入金 | 553 | | 553 | | 1 繰出金 | | 6 | △ 6 | |
| 3 繰越金 | 1 | 1 | | | 3 予備費 | 540 | 540 | | |
| 1 繰越金 | 1 | 1 | | | 1 予備費 | 540 | 540 | | |
| 4 諸収入 | 9,426 | 10,770 | △ 1,344 | 償還人数の減少により償還金が減少するため | | | | | |
| 1 預金利子 | 1 | 1 | | | | | | | |
| 2 貸付金収入 | 9,425 | 10,769 | △ 1,344 | | | | | | |
| 歳 入 合 計 | 10,003 | 10,794 | △ 791 | | 歳 出 合 計 | 10,003 | 10,794 | △ 791 | |

平成27年度下水道特別会計予算(案)概要

| 歳入 | | | | 歳出 | | | | (単位:千円) |
|--------------|-----------|-----------|---------|------------|-----------|-----------|---------|---------|
| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | |
| 1 分担金及び負担金 | 10,148 | 7,758 | 2,390 | 1 下水道費 | 749,356 | 635,200 | 114,156 | |
| 1 分担金 | 7,451 | 5,776 | 1,675 | 1 下水道管理費 | 404,441 | 373,512 | 30,929 | |
| 2 負担金 | 2,697 | 1,982 | 715 | 2 下水道建設費 | 340,195 | 257,058 | 83,137 | |
| 2 使用料及び手数料 | 651,779 | 642,724 | 9,055 | 3 農村下水道建設費 | 4,720 | 4,630 | 90 | |
| 1 使用料 | 651,776 | 642,721 | 9,055 | 2 公債費 | 1,010,387 | 1,011,026 | △ 639 | |
| 2 手数料 | 3 | 3 | | 1 公債費 | 1,010,387 | 1,011,026 | △ 639 | |
| 3 国庫支出金 | 127,300 | 94,800 | 32,500 | | | | | |
| 1 国庫補助金 | 127,300 | 94,800 | 32,500 | | | | | |
| 4 県支出金 | 2,100 | 2,100 | | | | | | |
| 1 県補助金 | 2,100 | 2,100 | | | | | | |
| 5 繰入金 | 790,922 | 769,804 | 21,118 | | | | | |
| 1 他会計繰入金 | 790,922 | 769,804 | 21,118 | | | | | |
| 6 繰越金 | 1 | 1 | | | | | | |
| 1 繰越金 | 1 | 1 | | | | | | |
| 7 諸収入 | 19,093 | 10,139 | 8,954 | | | | | |
| 1 延滞金、加算及び過料 | 1 | 1 | | | | | | |
| 2 雑入 | 19,092 | 10,138 | 8,954 | | | | | |
| 8 市債 | 158,400 | 118,900 | 39,500 | | | | | |
| 1 市債 | 158,400 | 118,900 | 39,500 | | | | | |
| 歳入合計 | 1,759,743 | 1,646,226 | 113,517 | 歳出合計 | 1,759,743 | 1,646,226 | 113,517 | |

平成27年度氷見市介護保険特別会計予算（案）概要

保険事業勘定

| 歳 入 | | | | 歳 出 | | | | (単位：千円) |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | |
| 1 保険料 | 1,162,479 | 1,085,786 | 76,693 | 1 総務費 | 126,636 | 136,016 | △ 9,380 | |
| 1 介護保険料 | 1,162,479 | 1,085,786 | 76,693 | 1 総務管理費 | 72,002 | 57,121 | 14,881 | |
| 2 使用料及び手数料 | 100 | 100 | | 2 徴収費 | 1,974 | 1,922 | 52 | |
| 1 手数料 | 100 | 100 | | 3 要介護認定費 | 52,660 | 75,988 | △ 23,328 | |
| 3 国庫支出金 | 1,341,874 | 1,460,480 | △ 118,606 | 4 計画策定委員会費 | | 985 | △ 985 | |
| 1 国庫負担金 | 968,410 | 1,045,853 | △ 77,443 | 2 保険給付費 | 5,434,758 | 5,830,342 | △ 395,584 | |
| 2 国庫補助金 | 373,464 | 414,627 | △ 41,163 | 1 介護サービス等諸費 | 5,434,758 | 5,830,342 | △ 395,584 | |
| 4 支払基金交付金 | 1,541,242 | 1,712,087 | △ 170,845 | 3 地域支援事業費 | 153,575 | 161,583 | △ 8,008 | |
| 1 支払基金交付金 | 1,541,242 | 1,712,087 | △ 170,845 | 1 介護予防事業費 | 69,694 | 73,422 | △ 3,728 | |
| 5 県支出金 | 822,934 | 875,578 | △ 52,644 | 2 包括的支援事業費 | 83,881 | 88,161 | △ 4,280 | |
| 1 県負担金 | 797,886 | 849,006 | △ 51,120 | 4 基金積立金 | 184 | 276 | △ 92 | |
| 2 県補助金 | 25,048 | 26,572 | △ 1,524 | 1 基金積立金 | 184 | 276 | △ 92 | |
| 6 財産収入 | 184 | 276 | △ 92 | 5 諸支出金 | 1,204 | 600 | 604 | |
| 1 財産運用収入 | 184 | 276 | △ 92 | 1 諸支出金 | 1,204 | 600 | 604 | |
| 7 繰入金 | 848,370 | 975,831 | △ 127,461 | 6 予備費 | 1,000 | 1,000 | | |
| 1 一般会計繰入金 | 831,855 | 872,686 | △ 40,831 | 1 予備費 | 1,000 | 1,000 | | |
| 2 基金繰入金 | 16,515 | 103,145 | △ 86,630 | | | | | |
| 8 繰越金 | 1 | 1 | | | | | | |
| 1 繰越金 | 1 | 1 | | | | | | |
| 9 諸収入 | 173 | 19,678 | △ 19,505 | | | | | |
| 1 延滞金、加算金及び過料 | 2 | 2 | | | | | | |
| 2 雑入 | 171 | 19,676 | △ 19,505 | | | | | |
| 歳 入 合 計 | 5,717,357 | 6,129,817 | △ 412,460 | 歳 出 合 計 | 5,717,357 | 6,129,817 | △ 412,460 | |

平成27年度氷見市介護保険特別会計予算（案）概要

介護サービス事業勘定

| 歳 入 | | | | 歳 出 | | | |
|-----------|--------|--------|-------|-------------|--------|--------|------|
| (単位：千円) | | | | | | | |
| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 |
| 1 サービス収入 | 24,138 | 24,024 | 114 | 1 事業費 | 32,568 | 32,648 | △ 80 |
| 1 予防給付費収入 | 24,138 | 24,024 | 114 | 1 介護予防サービス費 | 32,568 | 32,648 | △ 80 |
| 2 繰入金 | 8,375 | 8,569 | △ 194 | | | | |
| 1 一般会計繰入金 | 8,375 | 8,569 | △ 194 | | | | |
| 3 諸収入 | 55 | 55 | | | | | |
| 1 雑入 | 55 | 55 | | | | | |
| 歳 入 合 計 | 32,568 | 32,648 | △ 80 | 歳 出 合 計 | 32,568 | 32,648 | △ 80 |

平成27年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計予算(案)概要

| 歳 入 | | | | 歳 出 | | | | (単位:千円) |
|---------------|---------|---------|----------|------------------|---------|---------|---------|---------|
| 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | |
| 1 後期高齢者医療保険料 | 408,804 | 419,033 | △ 10,229 | 1 総務費 | 50,317 | 45,763 | 4,554 | |
| 1 後期高齢者医療保険料 | 408,804 | 419,033 | △ 10,229 | 1 総務管理費 | 47,895 | 43,306 | 4,589 | |
| 2 使用料及び手数料 | 190 | 190 | 0 | 2 徴収費 | 2,422 | 2,457 | △ 35 | |
| 1 手数料 | 190 | 190 | 0 | 2 後期高齢者医療広域連合納付金 | 584,958 | 591,655 | △ 6,697 | |
| 3 繰入金 | 192,601 | 186,627 | 5,974 | 1 後期高齢者医療広域連合納付金 | 584,958 | 591,655 | △ 6,697 | |
| 1 一般会計繰入金 | 192,601 | 186,627 | 5,974 | 3 諸支出金 | 1,050 | 1,013 | 37 | |
| 4 繰越金 | 1 | 1 | 0 | 1 償還金及び還付加算金 | 1,050 | 1,013 | 37 | |
| 1 繰越金 | 1 | 1 | 0 | | | | | |
| 5 諸収入 | 34,729 | 32,580 | 2,149 | | | | | |
| 1 延滞金、加算金及び過料 | 400 | 400 | 0 | | | | | |
| 2 償還金及び還付加算金 | 1,050 | 1,013 | 37 | | | | | |
| 3 預金利子 | 1 | 1 | 0 | | | | | |
| 4 雑入 | 33,278 | 31,166 | 2,112 | | | | | |
| 歳 入 合 計 | 636,325 | 638,431 | △ 2,106 | 歳 出 合 計 | 636,325 | 638,431 | △ 2,106 | |

平成27年度 漁業交流施設事業特別会計予算（案） 概要

| 歳 入 | | | | 歳 出 | | | | (単位：千円) |
|-------------|--------|--------|--------|-------------|--------|--------|--------|---------|
| 款 項 目 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | 款 項 目 | 平成27年度 | 平成26年度 | 比 較 | |
| 1 使用料及び手数料 | 14,420 | | 14,420 | 1 総務費 | 26,582 | | 26,582 | |
| 1 使用料 | 14,420 | | 14,420 | 1 総務管理費 | 26,582 | | 26,582 | |
| 1 漁業交流施設使用料 | 14,420 | | 14,420 | 1 一般管理費 | 26,582 | | 26,582 | |
| 2 繰入金 | 58,568 | | 58,568 | 2 漁業交流施設費 | 71,860 | | 71,860 | |
| 1 一般会計繰入金 | 58,568 | | 58,568 | 1 漁業交流施設管理費 | 71,860 | | 71,860 | |
| 1 一般会計繰入金 | 58,568 | | 58,568 | 1 漁業交流施設管理費 | 71,860 | | 71,860 | |
| 3 諸収入 | 25,454 | | 25,454 | | | | | |
| 1 雑入 | 25,454 | | 25,454 | | | | | |
| 1 雑入 | 25,454 | | 25,454 | | | | | |
| 歳 入 合 計 | 98,442 | | 98,442 | 歳 出 合 計 | 98,442 | | 98,442 | |

平成27年度人件費予算総括説明書

(単位:千円)

| 区 分 | | 一 般 会 計 | | | 水道事業会計 | 病院事業会計 | 国民健康保険 特別会計 | 育英資金 特別会計 | 下 水 道 特別会計 | 介護保険 特別会計 | 後期高齢者医療 事業特別会計 | 漁業交流施設 事業特別会計 | 合 計 | |
|------------|-------------------------------|----------------------|--------|----------------------|--------|--------|----------------|--------------|---------------|--------------|-------------------|------------------|----------------------|--|
| | | 一般分 | 事業費支弁分 | 合 計 | | | | | | | | | | |
| 職員数 (人) | 特別職 | [1,308] 1,143 | | | [5] 5 | | [12] 12 | [2] 2 | | [45] 32 | | | [1,372] 1,194 | |
| | 一般職 | [382] (1) 368 | | | [8] 8 | [2] 2 | [9] 9 | | [7] 7 | [11] 10 | [1] 1 | 3 | [420] (1) 408 | |
| 1 | 報 酬 | 124,855 | | 124,855 | 60 | | 180 | 20 | | 7,104 | | | 132,219 | |
| 2 | 給 料 | 1,476,986 (2,052) | 20,954 | 1,497,940 (2,052) | 34,133 | 9,272 | 30,928 | | 29,312 | 39,215 | 2,504 | 11,783 | 1,655,087 (2,052) | |
| 3 | 職員手当等 | 785,823 (449) | 11,747 | 797,570 (449) | 18,060 | 4,986 | 14,392 | | 13,277 | 19,023 | 1,658 | 7,219 | 876,185 (449) | |
| 4 | 共 済 費 (共済組合負担金) (社会保険料) | 562,742 (459) | 5,477 | 568,219 (459) | 11,786 | 3,227 | 10,509 | | 10,061 | 13,455 | 839 | 4,030 | 622,126 (459) | |
| 5 | 負担金、補助及び交付金 (退職手当事務負担金) | 473,650 | | 473,650 | 9,570 | 2,424 | 9,938 | | 8,810 | 12,179 | 760 | 3,550 | 520,881 | |
| 合 計 | | 3,424,056 (2,960) | 38,178 | 3,462,234 (2,960) | 73,609 | 19,909 | 65,947 | 20 | 61,460 | 90,976 | 5,761 | 26,582 | 3,806,498 (2,960) | |
| 前 年 度 | | 3,546,254 | 27,539 | 3,573,793 | 73,201 | 20,779 | 68,109 | 20 | 57,614 | 102,221 | 5,335 | | 3,901,072 | |
| 比 較 | | △ 122,198 | 10,639 | △ 111,559 | 408 | △ 870 | △ 2,162 | | 3,846 | △ 11,245 | 426 | 26,582 | △ 94,574 | |
| 対前年度伸び率(%) | | △ 3.45 | 38.63 | △ 3.12 | 0.56 | △ 4.19 | △ 3.17 | | 6.68 | △ 11.00 | 7.99 | 皆増 | △ 2.42 | |

※職員数欄の[]は、前年度の予算定数

※職員数欄の()は、再任用短時間勤務職員数の外書

※給料、職員手当、共済費及び合計欄の()は、再任用短時間勤務職員の給与で、内数

平成27年度予算（案）重点プロジェクト事業

☆:新規

(単位:千円)

計上事業 131件

| | |
|-------|-----------|
| 事業費合計 | 2,969,259 |
|-------|-----------|

①防災・安全ネットワーク構築プロジェクト 20件 (計 1,501,418)

| | | |
|------------------------------|------------|---------|
| 防災対策事業費 | 協働・防災デザイン課 | 6,059 |
| 安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費 | 商工・都市デザイン課 | 3,000 |
| 危険老朽空き家対策事業費 | 商工・都市デザイン課 | 6,700 |
| 包括的支援事業費(地域包括支援センターの相談体制の充実) | 福祉介護課 | 26,990 |
| 生活困窮者自立支援事業費 | 福祉介護課 | 11,006 |
| 障害者権利擁護事業費 | 福祉介護課 | 459 |
| 市道稲積一勿線道路改良事業費 | 建設課 | 176,000 |
| 市道鞍川霊峰線バイパス整備事業費 | 建設課 | 50,000 |
| 辺地債道路整備事業費(市道吉池山川線など5路線) | 建設課 | 69,100 |
| ☆ あんしん歩行エリア整備事業費 | 建設課 | 3,150 |
| 水防対策事業費 | 建設課 | 373 |
| 急傾斜地崩壊防止対策事業費 | 建設課 | 23,000 |
| 市道氷見南インター線道路改良事業費 | 能越自動車道対策室 | 504,520 |
| 上田子浄水場耐震化事業費 | 上下水道課 | 291,136 |
| 防災安全交付金下水道施設整備事業費 | 上下水道課 | 15,120 |
| 老朽管更新事業費 | 上下水道課 | 211,209 |
| 消防自動車購入費 | 消防本部 | 69,624 |
| 救急救命士研修派遣費 | 消防本部 | 2,495 |
| 防火水槽新設事業費 | 消防本部 | 28,719 |
| 石油貯蔵施設立地対策等事業費 | 消防本部 | 2,758 |

②あったか子育て充実プロジェクト 26件 (計 495,307)

| | | |
|----------------------|-------------|---------|
| きときと食文化発信事業費 | 観光・マーケティング課 | 1,578 |
| ☆ 障害児支援体制整備事業費 | 福祉介護課 | 1,742 |
| 地域子育てセンター推進事業費 | 子育て支援課 | 63,257 |
| 家庭児童相談室設置事業費 | 子育て支援課 | 5,113 |
| ☆ 子育て支援総合コーディネート事業費 | 子育て支援課 | 8,795 |
| 子ども・妊産婦医療費助成事業費 | 子育て支援課 | 146,972 |
| 放課後児童対策事業費 | 子育て支援課 | 79,002 |
| 延長保育促進事業費 | 子育て支援課 | 47,716 |
| 病児・病後児保育事業費 | 子育て支援課 | 4,310 |
| 特別保育事業費(一時預かり事業費) | 子育て支援課 | 19,155 |
| 特別保育事業費(心身障害児保育事業費) | 子育て支援課 | 12,292 |
| 特別保育事業費(すこやか保育推進事業費) | 子育て支援課 | 3,390 |
| 特別保育事業費(年度途中入所促進事業費) | 子育て支援課 | 3,814 |
| 保育所・幼稚園あったかご飯給食実施事業費 | 子育て支援課 | 5,396 |
| 食育推進事業費 | 子育て支援課 | 57 |
| ☆ あったか子育て就業環境整備事業費 | 子育て支援課 | 555 |
| ☆ ひみ子育て応援アプリ開発事業費 | 子育て支援課 | 7,625 |
| 要保護児童対策事業費 | 子育て支援課 | 60 |
| すくすく子育てサポート事業費 | 健康課 | 665 |
| 不妊治療費助成事業費 | 健康課 | 9,000 |
| 子育てはっぴースタディ事業費 | 健康課 | 635 |
| 歯っぴいむし歯予防事業費 | 健康課 | 1,020 |
| 予防接種事業費(小児分) | 健康課 | 64,975 |
| 小中連携教育推進事業費 | 教育総合センター | 3,654 |

| | | |
|----------------|------------|-------|
| 氷見親学び学習推進事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 361 |
| 放課後子どもプラン推進事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 4,168 |

③はつらつ長寿社会実現プロジェクト 9件 (計 45,655)

| | | |
|------------------------------|-------|--------|
| 屋内健康広場運営事業費 | 福祉介護課 | 909 |
| 介護予防事業費 (健康づくりボランティア活動支援) | 福祉介護課 | 405 |
| 老人クラブ助成事業費 | 福祉介護課 | 6,703 |
| シルバー人材センター運営費補助金 | 福祉介護課 | 7,284 |
| 介護予防事業費 (足腰元気教室) | 福祉介護課 | 29,350 |
| 国保特別会計、保健事業費 (ウォーキング教室) | 市民課 | 180 |
| 健康教育・相談事業費 (健康づくりボランティア活動支援) | 健康課 | 290 |
| 健康診査事業費 (健康づくりボランティア活動支援) | 健康課 | 318 |
| こころの健康づくり推進事業費 | 健康課 | 216 |

④1町19ヶ村の地域力発揮・向上プロジェクト 13件 (計 77,541)

| | | |
|------------------------------------|------------|--------|
| 協働のまちづくり推進事業費 | 協働・防災デザイン課 | 5,523 |
| NPO法人設立支援事業費 | 協働・防災デザイン課 | 400 |
| クリエイト・マイ・タウン事業費 (コミュニティ生活用水確保対策事業) | 協働・防災デザイン課 | 4,000 |
| ☆ 地域おこし協力隊事業費 | 協働・防災デザイン課 | 12,610 |
| 地域ぐるみ除排雪促進事業費 | 協働・防災デザイン課 | 3,000 |
| NPOバス運営推進事業費 | 商工・都市デザイン課 | 10,891 |
| 地域総合福祉活動推進事業費 | 福祉介護課 | 8,800 |
| 安心生活創造事業費 | 福祉介護課 | 7,615 |
| 包括的支援事業費 (高齢者等見守り・SOSネットワーク事業) | 福祉介護課 | 1,122 |
| 地域福祉研修センター事業費 | 福祉介護課 | 500 |
| 道路空間整備事業費 | 建設課 | 10,000 |
| 道路整備地域支援事業費 | 建設課 | 10,080 |
| 水路整備地域支援事業費 | 建設課 | 3,000 |

⑤きれいに満ちたまち創造プロジェクト 12件 (計 135,689)

| | | |
|------------------------|---------------|--------|
| 朝日山公園整備事業費 | 商工・都市デザイン課 | 43,913 |
| ☆ グランドデザイン調査検討事業費 | 商工・都市デザイン課 | 9,344 |
| ☆ 歴史的建造物活用事業費 | 商工・都市デザイン課 | 6,823 |
| 花と緑の地域づくり事業費 | 海浜植物園・花みどり推進班 | 1,304 |
| 花づくり愛好者育成事業費 | 海浜植物園・花みどり推進班 | 466 |
| ☆ 氷見発！生物多様性創造会議運営事業費 | 海浜植物園・花みどり推進班 | 4,289 |
| 環境美化推進事業費 | 環境・交通防犯課 | 5,434 |
| 住宅用太陽光発電設備設置補助金 | 環境・交通防犯課 | 2,000 |
| 水産多面的機能発揮対策事業費 | 水産振興課 | 343 |
| きれいな水づくり推進事業費 | 上下水道課 | 46,330 |
| 富山大学理学部・氷見市連携研究室等活用事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 9,736 |
| 天然記念物イタセンパラ再生事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 5,707 |

| | | |
|----------------------------------|-------------|-------------|
| ⑥ふるさと教育・地域リーダー育成プロジェクト | 10件 | (計 21,976) |
| クリエイト・マイ・タウン事業費(市民が主役の地域づくり推進事業) | 協働・防災デザイン課 | 2,000 |
| コミュニティ助成事業費 | 協働・防災デザイン課 | 5,000 |
| ☆ 氷見まちづくりセミナー開催事業費 | 協働・防災デザイン課 | 1,011 |
| ☆ 氷見市まちづくりバンク事業費 | 商工・都市デザイン課 | 9,650 |
| 漁村活性化推進事業費 | 水産振興課 | 434 |
| 氷見の鰯を知ろう事業費 | 水産振興課 | 295 |
| 氷見の教育基本方針推進事業費 | 学校教育課 | 1,700 |
| 社会に学ぶ「14歳の挑戦」推進事業費 | 学校教育課 | 1,560 |
| 「中学生ふるさと発見塾」開催事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 206 |
| 「ふるさと学び」応援事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 120 |
| ⑦スポーツ・芸術文化振興プロジェクト | 5件 | (計 22,400) |
| 春の全国中学生ハンドボール選手権大会開催事業費補助金 | 生涯学習・スポーツ課 | 12,470 |
| 総合型地域スポーツクラブ育成事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 2,390 |
| ☆ スポーツによるまちづくり推進事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 3,540 |
| ☆ 文化振興ビジョン検討事業費 | 生涯学習・スポーツ課 | 2,000 |
| ☆ 芸術文化振興事業費(新たな文化活動チャレンジ補助金) | 生涯学習・スポーツ課 | 2,000 |
| ⑧新地域産業創造プロジェクト | 6件 | (計 215,583) |
| 小規模企業団地運営事業費 | 商工・都市デザイン課 | 1,091 |
| 企業立地推進対策費 | 商工・都市デザイン課 | 1,343 |
| 企業立地助成金 | 商工・都市デザイン課 | 200,180 |
| ☆ 氷見ブランド体験商品開発事業費 | 観光・マーケティング課 | 8,640 |
| 農業農村活性化推進事業費 | 農林畜産課 | 370 |
| ☆ 木育推進事業費 | 農林畜産課 | 3,959 |
| ⑨300万人交流推進プロジェクト | 22件 | (計 426,025) |
| クリエイト・マイ・タウン事業費(300万人交流促進事業) | 協働・防災デザイン課 | 600 |
| 商店街活性化事業費補助金 | 商工・都市デザイン課 | 700 |
| 並行在来線対策事業費 | 商工・都市デザイン課 | 1,666 |
| 城端・氷見線地域公共交通総合連携事業費負担金 | 商工・都市デザイン課 | 2,166 |
| ☆ 北陸新幹線2次交通実証運行事業費 | 商工・都市デザイン課 | 5,279 |
| 都市再生整備計画事業費 | 商工・都市デザイン課 | 270,176 |
| 田舎暮らし体験ゲストハウス管理運営事業費 | 商工・都市デザイン課 | 537 |
| セカンドライフ住宅取得助成事業費 | 商工・都市デザイン課 | 2,300 |
| 「はじめませんか氷見の暮らし」推進事業費 | 商工・都市デザイン課 | 442 |
| 観光戦略事業費 | 観光・マーケティング課 | 26,968 |
| ☆ まんがのまちづくり推進事業費 | 観光・マーケティング課 | 18,786 |
| ☆ 観光Webサイト再構築事業費 | 観光・マーケティング課 | 8,208 |
| ☆ 氷見の体験プラン推進事業費 | 観光・マーケティング課 | 2,067 |
| ☆ 氷見のおもてなしレベルアップ事業費 | 観光・マーケティング課 | 2,400 |
| ☆ 氷見観光周遊推進事業費 | 観光・マーケティング課 | 1,360 |
| 浅野総一郎翁ゆかりの都市等交流推進事業費 | 観光・マーケティング課 | 2,726 |
| ひみまつり事業費補助金 | 観光・マーケティング課 | 2,000 |
| 都市と農山漁村交流促進事業費 | 観光・マーケティング課 | 250 |
| 棚田オーナー事業費 | 観光・マーケティング課 | 350 |
| 田園空間博物館管理運営事業費 | 観光・マーケティング課 | 5,184 |
| ☆ 漁業交流施設管理事業費 | 漁業交流施設整備推進室 | 50,177 |
| ☆ もっと魚が好きになるまち創造事業費 | 漁業交流施設整備推進室 | 21,683 |

⑩食のブランド創造・発信プロジェクト

8件

(計 27,665)

| | | |
|----------------------|-------------|--------|
| 食都四季を彩る氷見三昧開催事業費負担金 | 観光・マーケティング課 | 600 |
| ☆ 食イベントによる氷見の魅力発信事業費 | 観光・マーケティング課 | 6,200 |
| 元気とふれあいの学校給食づくり事業費 | 観光・マーケティング課 | 800 |
| 水田農業経営確立対策事業費 | 農林畜産課 | 12,350 |
| 一村一品運動支援事業費 | 農林畜産課 | 1,000 |
| 農産品ブランド支援事業費 | 農林畜産課 | 120 |
| 氷見牛ブランド強化支援事業費 | 農林畜産課 | 5,795 |
| 氷見のおさかな給食推進事業費 | 水産振興課 | 800 |

平成27年度予算（案）主な事業の概要

◇：創造的事業、◎：重点プロジェクト、☆：新規事業、・：継続事業

単位：千円

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|-----|----------------------------|---------|--|------------|
| 1 | 暮らしづくり～便利で快適な質の高い生活ができるまち～ | | | |
| | (1) 安全で安心につつまれた生活の確保 | | | |
| | ① 防災・危機管理体制の強化 | | | |
| ◎一部 | ・ 防災対策事業費 | 25,188 | 防災計画に基づき防災物資の備蓄及び資機材を配備する。また、地区防災計画の策定を支援する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◎ | ・ 水防対策事業費 | 373 | 氷見市水防計画に基づき、住民参加の水防訓練を行う。 | 建設課 |
| ◎ | ・ 救急救命士研修派遣費 | 2,495 | 救急救命士を養成する。 | 消防本部 |
| ◎ | ・ 防火水槽新設事業費 | 28,719 | 耐震性防火水槽3基を新設し、消防水利の確保を図る。 | 消防本部 |
| ◎ | ・ 消防自動車購入費 | 69,624 | 老朽化した水槽付ポンプ自動車及び分団消防ポンプ自動車を更新する。 | 消防本部 |
| | ・ 小型動力ポンプ購入費 | 2,461 | 3地区で小型動力ポンプを更新する。 | 消防本部 |
| ◎ | ・ 石油貯蔵施設立地対策等事業費 | 2,758 | 消防活動に有効な放水銃、ホースを整備するもの。 | 消防本部 |
| | ② 災害に強い地域づくり | | | |
| ◎ | ・ 地域ぐるみ除排雪促進事業費 | 3,000 | 辺地地域の除排雪を支援するため、自治会に除雪機を貸付ける。 | 協働・防災デザイン課 |
| | ・ 県単治山事業費 | 27,700 | 崩壊地等の荒廃した山地を復旧する。(山腹工、水路工、測量設計) | 建設課 |
| ◎ | ・ 急傾斜地崩壊防止対策事業費 | 23,000 | 測量設計を1箇所、擁壁工事を3箇所で行う。 | 建設課 |
| | ・ 余川川防災ダム管理事業費 | 12,735 | 余川川防災ダムの維持管理を行う。 | 建設課 |
| | ・ 農村地域防災減災事業用排水施設整備事業費負担金 | 1,000 | 十二町排水機場の電気設備の改修に係る市負担金。 | 建設課 |
| | ・ 県営防災ダム事業費負担金 | 7,000 | 寺尾・高戸ダムの改修に係る市負担金。 | 建設課 |
| | ・ 県営中山間地域防災減災事業費負担金 | 3,500 | 上田(瀬戸前大池)、平沢(宮田池)の改修に係る市負担金。 | 建設課 |
| | ・ ため池耐震性調査事業費 | 95,010 | ため池の堤体について耐震性を調査する。 | 建設課 |
| | ・ 公共施設関連河川改修事業費 | 18,600 | 能越自動車道の整備に伴い、流入水量が増加することから、江上川を改修する。 | 建設課 |
| | ・ 市南部地区浸水対策事業費 | 18,000 | 上泉地区で排水路の改良を行う。 | 建設課 |
| ◎ | ・ 水路整備地域支援事業費 | 3,000 | 地域が自主的に実施する水路関連整備事業に対し、原材料の支給等の支援を行う。 | 建設課 |
| | ・ 市単河川改修事業費 | 7,100 | 緊急性の高い河川等(泉川など4箇所)を整備する。 | 建設課 |
| | ・ 消雪施設リフレッシュ事業費 | 15,750 | 設置後20年を経過し、支障を来している消雪施設(向島湊線)を整備する。 | 建設課 |
| | ・ 上田子地区消雪施設整備事業費 | 33,700 | 上田子地区内の消雪施設を整備する。 | 建設課 |
| | ・ 除雪対策事業費 | 100,000 | 冬季間の道路の安全を図る。 | 建設課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|---------|---------------------------------------|---------|--|----------|
| | ③ 日常生活の安全の確保 | | | |
| | ・ 消費者行政活性化事業費 | 3,554 | 消費生活相談員による相談窓口の設置や弁護士による多重債務相談を行う。 | 市民課 |
| | ・ 交通安全対策費 | 5,014 | 交通安全に対する啓蒙・広報活動及び交通安全対策等を警察や関係機関と連携して行う。 | 環境・交通防犯課 |
| | ・ 高齢者運転免許自主返納支援事業費 | 1,979 | 70歳以上の自主的に運転免許を返納する人に対して、公共交通機関の利用費を支援する。 | 環境・交通防犯課 |
| | ・ 防犯対策費 | 1,100 | 氷見市防犯協会の活動を支援し、警察及び関係団体と連携して防犯対策を行う。 | 環境・交通防犯課 |
| | ・ 安全なまちづくりセンター設置事業費 | 200 | 氷見市安全なまちづくりセンターや地区組織と連携し、振込め詐欺防止活動を行う。 | 環境・交通防犯課 |
| | ・ 交通安全施設整備事業費 | 1,428 | 交通安全施設(防護柵・区画線等)を整備し、交通事故を抑止する。 | 建設課 |
| | ・ 交通安全施設営繕費 | 5,455 | 交通安全施設修繕費 | 建設課 |
| ◎ | ☆ あんしん歩行エリア整備事業費 | 3,150 | 南部中学校2号線のカラー舗装に係る経費 | 建設課 |
| | ・ 街灯維持管理費 | 35,124 | 街灯を維持管理する。(電気料、街灯台帳作成、LED街灯リース料等) | 建設課 |
| | (2) 健やかで心安らかな暮らしの充実 | | | |
| | ① みんなで支え合う福祉のまちづくり | | | |
| | ・ 包括的支援事業費(認知症サポーター養成事業)[特別会計] | 380 | 認知症の方やその家族を見守り、支援する市民サポーターを養成する。 | 福祉介護課 |
| ◎ | ・ 包括的支援事業費(高齢者等見守り・SOSネットワーク事業)[特別会計] | 1,122 | 認知症高齢者等とその家族を支援する地域の見守りネットワークの構築を図る。 | 福祉介護課 |
| ◎ | ・ 地域総合福祉活動推進事業費 | 8,800 | 地域ぐるみで支え合う総合福祉活動(ケアネット21事業)を推進する。 | 福祉介護課 |
| ◎ | ・ 安心生活創造事業費 | 7,615 | ひとり暮らし世帯や高齢者世帯に生活支援サービス(買い物支援、外出支援等)を行う。 | 福祉介護課 |
| ◎ | ・ 生活困窮者自立支援事業費 | 11,006 | 生活困窮者が自立できるよう相談支援や就労支援、また住居確保給付金を支給する。 | 福祉介護課 |
| ◎ | ・ 地域福祉研修センター事業費 | 500 | 福祉関係専門職員の人材育成のための研修に助成する。 | 福祉介護課 |
| | ・ 臨時福祉給付金給付事業費 | 110,878 | 消費増税にあたり、低所得者の負担軽減を図る。対象者一人6千円給付。 | 福祉介護課 |
| | ・ 地域支援コーディネーター育成事業費(地域人づくり事業費) | 1,100 | 社会福祉法人等に委託して、失業者を雇用し、OJT・OFFJTを通して地域支援コーディネーターとして育成する。 | 福祉介護課 |
| | ② 豊かな長寿社会づくり | | | |
| ◎ | ・ 屋内健康広場運営事業費 | 909 | 指定管理者としてシルバー人材センターに運営管理を委託する。 | 福祉介護課 |
| ◎ | ・ シルバー人材センター運営費補助金 | 7,284 | 氷見市シルバー人材センターに対し運営費を補助する。 | 福祉介護課 |
| | ☆ 在宅医療多職種連携体制促進事業費 | 2,000 | 在宅患者が医療・介護サービスを一体的に受けることができるよう、医師・薬剤師等多職種が連携するための情報共有システム(多職種情報共有システム)を導入する。 | 福祉介護課 |
| ◎ | ・ 老人クラブ助成事業費 | 6,703 | 市老人クラブ連合会及び単位老人クラブの活動費を助成する。 | 福祉介護課 |
| ◎ 一部 | ・ 介護予防事業費〔特別会計〕 | 50,767 | 介護予防等を目的に通所型介護予防事業、介護予防教室などの様々なサービスを行う。 ◎健康づくりボランティア支援、足腰元気教室 | 福祉介護課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 | |
|-------------------------|-------------------------------|-------------------|---|--|------------|
| ◎ 一部 | ・ 高齢者生活支援施設利用者負担軽減事業費 | 3,000 | 低所得高齢者向けの短期入所施設「ひみサンテ」の負担軽減を図るため助成する。 | 福祉介護課 | |
| | ・ 特別養護老人ホーム建設資金借入金元金償還補助事業費 | 37,510 | 特別養護老人ホームの建設に伴う借入金の償還金に対し補助する。 | 福祉介護課 | |
| | ・ 高齢者総合福祉支援事業費 | 13,679 | 地域住民による給食サービス・介護予防活動を支援するほか、要介護者ミドルステイ事業、ねたきり高齢者福祉金の支給等を行う。 | 福祉介護課 | |
| | ・ 包括的支援事業費〔特別会計〕 | 58,233 | 地域包括支援センターにおいて総合的な相談や介護予防マネジメント等を行うとともに地域、民間業者と連携して高齢者の安否確認などの事業を行う。 | 福祉介護課 | |
| ③ 障害者の自立と社会参加の促進 | | | | | |
| ◇◎ | ・ 障害者保護対策事業費 | 18,706 | 障害者及び障害児の保護者への福祉金の支給、身体障害者へのタクシーチケットの交付等を行う。 | 福祉介護課 | |
| | ・ 障害福祉サービス支給事業費 | 667,686 | 介護給付(居宅介護、施設入所支援、療養介護、短期入所、ケアホーム)、訓練等給付(グループホーム、自立訓練ほか)等を行う。 | 福祉介護課 | |
| | ・ 地域生活支援事業費 | 51,816 | 障害者が地域で自立して生活できるよう、相談支援、活動の場の提供、手話奉仕員の派遣等を行う。 | 福祉介護課 | |
| | ・ 障害者相談支援事業所サポート事業費(地域人づくり事業) | 5,574 | 障害者相談支援事業所等に委託し、失業者を雇用し、現場での事務や研修を通して、障害者等を支える人材を育成する。 | 福祉介護課 | |
| | ☆ 障害児支援体制整備事業費 | 1,742 | 障害児の支援体制について、関係機関、児童の保護者、有識者等により構成する委員会を設置し、ライフステージ毎の支援体制計画を策定する。 | 福祉介護課 | |
| | ・ 重度心身障害者等医療費助成事業費 | 178,604 | 重度心身障害者等に医療費の助成をする。 | 福祉介護課 | |
| | ◎ 障害者権利擁護事業費 | 459 | 障害者の権利擁護のため、虐待防止ネットワークの構築や成年後見制度の利用を支援する。 | 福祉介護課 | |
| | ④ 健康づくりと疾病予防対策の充実 | | | | |
| | ◎ 一部 | ・ 保健事業費〔特別会計〕 | 12,499 | 健康優良家庭の表彰、人間ドック等の助成、健康教室等を行う。◎ウォーキング教室を開催する。 | 市民課 |
| | ◎ 一部 | ・ 健康診査事業費(特別会計含む) | 82,107 | 生活習慣病の予防と早期発見のため、特定健康診査、がん検診等(☆前立腺がん検診の対象者の拡充)を実施する。◎健康づくりボランティア支援 | 市民課 健康課 |
| ◎ 一部 | ・ 健康大学開催事業費 | 108 | 市民の自主的な健康づくりの取り組みを促進するため健康大学祭を開催する。 | 健康課 | |
| | ・ 健康教育・相談事業費 | 1,600 | 心身の健康に関する相談・保健指導・教育を行い、健康の保持増進を図る。◎健康づくりボランティア活動支援 | 健康課 | |
| | ・ 訪問指導事業費 | 466 | 特定健診の結果によって、糖尿病が疑われる人を訪問し、重症化予防等の保健指導を行う。 | 健康課 | |
| ◎ | ・ こころの健康づくり推進事業費 | 216 | ゲートキーパー研修会や心の相談会などを開催する。 | 健康課 | |
| ◎ 一部 | ・ 予防接種事業費 | 97,332 | 子どもの予防接種及び高齢者のインフルエンザ、肺炎球菌感染症の予防接種を行う。H26より水痘ワクチン・高齢者の肺炎球菌感染症ワクチンが定期となった。 | 健康課 | |
| ⑤ 地域医療の充実 | | | | | |
| | ・ 産科医確保支援事業費 | 3,000 | 減少する産科医確保のため、市内の産科医に対して分娩費用の一部を補助する。 | 健康課 | |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|--------------------------|---------------------------|-----------|--|------------|
| ◎ | ・ 政策的医療等交付金〔事業会計〕 | 334,069 | 救急医療、小児医療等の政策的医療を支援する。 | 病院事業管理室 |
| | ・ 政策医療補助金交付金〔事業会計〕 | 10,948 | へき地巡回診療に対し助成(県補助分)する。 | 病院事業管理室 |
| | ・ 医療機器等整備事業費〔事業会計〕 | 180,000 | 医療機器・医事会計システムを整備する。 | 病院事業管理室 |
| | ・ 医師住宅修繕費〔事業会計〕 | 3,539 | 老朽化した医師住宅を修繕する。 | 病院事業管理室 |
| | ・ 医学生・看護学生修学資金貸与事業費〔事業会計〕 | 10,100 | 医学生(氷見梓)及び看護学生に修学資金を貸与する。 | 病院事業管理室 |
| ⑥ 社会保障制度の円滑な運営 | | | | |
| ◎ | ・ 介護サービス等給付事業費〔特別会計〕 | 5,429,545 | 介護サービスにかかる保険給付費を負担する。 | 福祉介護課 |
| | ・ 後期高齢者医療事業費〔特別会計〕 | 636,325 | 後期高齢者医療広域連合へ保険料等を納付する。 | 市民課 |
| | ・ 保健事業費〔特別会計〕－再掲－ | 12,499 | 健康優良家庭の表彰、医療費の通知、人間ドック等の助成、健康教室等を行う。◎ウォーキング教室を開催する。 | 市民課 |
| (3) 利便性の高い生活基盤の整備 | | | | |
| ① 適正な土地利用の推進 | | | | |
| ◇◎ | ☆ グランドデザイン調査検討事業費 | 9,344 | グランドデザイン調査検討委員会を設置し、中長期的な視点から戦略的なまちづくりについて調査検討を行う。また、居住機能や福祉・医療・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実に関するマスタープランとして立地適正化計画を策定する。 | 商工・都市デザイン課 |
| | ・ 地籍調査事業費 | 41,100 | 布施・深原、大浦Ⅱ、上余川Ⅲの地籍調査を行う。 | 農林畜産課 |
| ② 快適な住空間づくり | | | | |
| ◎ | ・ 公園管理事業費 | 52,336 | 都市公園の維持管理・修繕の外、氷見運動公園軽運動場バックネット改築工事を行う。 | 商工・都市デザイン課 |
| | ・ 朝日山公園整備事業費 | 43,913 | 朝日山公園の休憩施設・トイレの新築工事及び桜の再生事業を進める。 | 商工・都市デザイン課 |
| | ・ ふるさと定住促進事業費 | 10,390 | 市内の若者や市外からの転入者が住宅を取得した際に補助金を交付する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費 | 3,000 | 地震に強い木造住宅の普及を図るため、一般住宅の耐震改修に対し助成する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 危険老朽空き家対策事業費 | 6,700 | 市に土地建物を寄付した危険老朽空き家の解体撤去を行う。また、撤去の必要性があると認められた住宅を民間企業・個人が取り壊した場合、その費用の一部を助成する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 公営住宅長寿命化事業費 | 16,000 | 公営住宅長寿命化計画に基づき市営住宅の水洗化工事や補修工事を行う。 | 商工・都市デザイン課 |
| | ・ 斎場営繕費 | 6,697 | 火葬炉の補修工事を行う。(炉内レンガ積替え1炉及び非常用発電設備修繕) | 環境・交通防犯課 |
| | ・ 上田子浄水場耐震化事業〔事業会計〕 | 291,136 | 上田子浄水場NO.1配水池の耐震補強工事を行う。 | 上下水道課 |
| ◎ | ・ 老朽管更新事業〔事業会計〕 | 211,209 | 耐用年数が経過した老朽管を更新する。(5地区) | 上下水道課 |
| ③ 道路のネットワークづくり | | | | |
| ◎ | ・ 市道鞍川霊峰線バイパス整備事業費 | 50,000 | 災害時に防災拠点となるふれあいスポーツセンターへのアクセス道路を整備する。 | 建設課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|---------------------------|--------------------------|---------|---|------------|
| ◎ | ・ 氷見伏木線整備事業費 | 89,000 | 国道415号のバイパス路線としての機能を有する基幹道路を整備する。 | 建設課 |
| | ・ 街路リフレッシュ整備事業費 | 7,600 | 市街地の道路側溝を整備する。 | 建設課 |
| | ・ 道路空間整備事業費 | 10,000 | 市街地周辺地区の老朽化した道路側溝の改修を行う。 | 建設課 |
| | ・ 道路維持補修事業費 | 48,406 | 道路の維持補修を行う。(10箇所) | 建設課 |
| | ・ 道路舗装補修事業費 | 23,800 | 損傷の著しい道路の舗装補修を行う。(下田子1号線など2箇所) | 建設課 |
| | ・ 道路構造物補修事業費 | 10,000 | 道路構造物(トンネル・橋梁・法面構造物)の点検を行う。 | 建設課 |
| | ・ 排水路等維持補修事業費 | 8,220 | 上田子2号、4号排水路の改良工事を行う。 | 建設課 |
| ◎ | ・ 橋りょうリフレッシュ事業費 | 52,500 | 橋りょう長寿命化計画に基づき、老朽化した橋りょうを改修する。 | 建設課 |
| ◎ | ・ 道路整備地域支援事業費 | 10,080 | 地域が主体となり実施する道路関連整備事業に対し、原材料の支給等の支援を行う。 | 建設課 |
| ◎ | ・ 辺地債道路整備事業費 | 69,100 | 吉池山川線など5路線を辺地債を活用して整備する。 | 建設課 |
| ◎ | ・ 市単道路改良事業費 | 28,870 | 上田子3号線など4路線の改良工事を行う。 | 建設課 |
| | ・ 市道下久津呂深原線道路改良事業費 | 8,400 | 県道氷見志雄線と主要地方道氷見惣領志雄線をつなぐルートを整備する。 | 建設課 |
| | ・ 市道稲積一勿線道路改良事業費 | 176,000 | 阿尾・八代地区から氷見北インターへのアクセス道路を整備する。 | 建設課 |
| | ・ 社会資本整備総合交付金道路改良事業費 | 97,200 | 鞍川往易線、中谷内惣領線及び鞍川沖布線を整備する。 | 建設課 |
| | ・ 能越自動車道建設促進事業費 | 3,037 | 能越自動車道の建設促進を図る。 | 能越自動車道対策室 |
| ◎ | ・ 市道氷見南インター線道路改良事業費 | 504,520 | 災害時に対応し、安全で快適な交通環境及び交流人口拡大のため、氷見南IC(仮称)を整備する。 | 能越自動車道対策室 |
| ④ 地域交通の確保 | | | | |
| ◎ | ・ 並行在来線対策事業費 | 1,666 | 並行在来線運営会社の経営を安定化させるための基金への拠出金。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 城端・氷見線地域公共交通総合連携事業費負担金 | 2,166 | 直通化の課題について調査・検討する費用を負担する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ☆ 北陸新幹線2次交通実証運行事業費 | 5,279 | 北陸新幹線からの2次交通として新高岡駅・ひみ番屋街・和倉温泉を結ぶ高岡和倉線の実証運行を行う。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ NPOバス運営推進事業費 | 10,891 | コミュニティバスを運行するNPO法人(八代・基石・灘浦地域)を支援するほか、新たなNPOバス導入に向けた検討を進める。 | 商工・都市デザイン課 |
| | ・ 生活路線バス維持対策事業費 | 4,457 | バス路線(三尾線・坪池線)の維持、確保のため運行経費の一部を助成する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ⑤ 情報通信基盤の整備・活用 | | | | |
| | ・ 小・中学校ICT環境整備事業費—再掲— | 9,209 | 学力向上を目指して、電子黒板を活用するためデジタル教科書を購入する。 | 学校教育課 |
| (4) 自然と調和した生活空間の創造 | | | | |
| ① 環境にやさしい循環型社会の形成 | | | | |
| | ☆ 次世代自動車充電施設管理事業費 | 3,182 | 道の駅氷見、市役所駐車場内に設置した次世代自動車充電器4基の維持管理経費 | 総合政策課 |
| | ・ 不燃物処理センター営繕費 | 4,800 | 攪拌機架台取替等の修繕を行う。 | 環境・交通防犯課 |

| | | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|---------|--|---------------|
| ◎ | ・ | ごみ減量化リサイクル推進事業費 | 4,700 | 資源集団回収に対して報奨金を交付するほか、生ごみ堆肥化容器・電気式生ごみ処理機購入等に対し助成する。 | 環境・交通防犯課 |
| | ☆ | クリーンセンター改修事業費 | 9,288 | 汚泥再生処理施設の処理工程や使用設備を見直し、施設規模の適正化と維持管理コストの軽減を図るための改修計画を策定する。 | 環境・交通防犯課 |
| | ・ | 住宅用太陽光発電設備設置補助金 | 2,000 | 住宅用太陽光発電システムを設置する方に対して、設置費用の一部を助成する。 | 環境・交通防犯課 |
| ② 豊かな自然環境の保全と美しい景観づくり | | | | | |
| ◎ | ・ | 海浜植物園管理事業費 | 38,287 | 施設の維持管理を委託する。 | 海浜植物園・花みどり推進室 |
| | ・ | 海浜植物園宮繕費 | 10,000 | 老朽化した展示ホールの空調機器の取替え及び劣化・腐食の進んでいる木道の修繕等を行う。 | 海浜植物園・花みどり推進室 |
| | ・ | 花いっぱい運動事業費 | 5,682 | 地域や学校等の公共施設に花苗を配布する。 | 海浜植物園・花みどり推進室 |
| ◎ | ・ | 花づくり愛好者育成事業費 | 466 | グリーンキーパー等の研修、花と緑の日曜学校や花とみどりのイベントを開催する。 | 海浜植物園・花みどり推進室 |
| ◎ | ・ | 花と緑の地域づくり事業費 | 1,304 | 地域花壇の整備・改良支援及び花壇コンクール等を実施する。 | 海浜植物園・花みどり推進室 |
| ◇◎ | ☆ | 氷見発！生物多様性創造会議運営事業費 | 4,289 | 氷見市の生物多様性保全を推進するため、幅広い市民とともにワークショップや研修会、モデル事業等を実施する。 | 海浜植物園・花みどり推進室 |
| ◇ | ・ | 景観づくり事業費 | 8,792 | 市の景観形成の方向性を明確にするため景観基本計画を策定する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ☆ | 歴史的建造物活用事業費 | 6,823 | 市内の空き家となっている歴史的建造物をリノベーションし、黒瓦の家並みの景観を保存する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎一部 | ・ | 環境美化推進事業費 | 6,911 | 不法投棄の防止・撤去、市民一斉清掃等を行う。◎海岸清掃の実施 | 環境・交通防犯課 |
| ◎ | ・ | カラスが住みにくいまちづくり事業費 | 3,000 | カラス対策として、防鳥用ライトによる防鳥対策及び清掃用高圧洗浄機による道路清掃等を行う。 | 環境・交通防犯課 |
| | ・ | きれいな水づくり推進事業費 | 46,330 | 合併浄化槽を設置する個人と地域ぐるみで浄化槽整備に取り組む地域への助成を行う。 | 上下水道課 |
| | ・ | 公共下水道整備事業費〔特別会計〕 | 77,660 | 柳田地内での管渠布設を行う。 | 上下水道課 |
| ◎ | ・ | 防災安全交付金下水道施設整備事業費〔特別会計〕 | 227,410 | 環境浄化センターの汚泥脱水設備更新等長寿命化対策工事を行う。 | 上下水道課 |
| ◇ | ・ | 竹対策事業費 | 2,829 | 薬品等による竹林拡大防止の実証実験を行う。 | いのしし等対策課 |
| 2 | 人づくり～多様な人材が生き生きとかがやくまち～ | | | | |
| (1) 親子の笑顔がきらめく環境の整備 | | | | | |
| ① 子育て支援の充実 | | | | | |
| ◎ | ・ | 児童発達支援サービス支給事業費 | 21,572 | 障害児の通所施設サービスに係る経費。 | 福祉介護課 |
| | ☆ | ひみ子育て応援アプリ開発事業費 | 7,625 | スマートフォン等で子育て支援情報や乳幼児の検診・予防接種のお知らせ等を入手できるアプリを開発する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費 | 21,127 | 消費増税にあたり、子育て世帯の負担軽減を図る。対象児童一人3千円給付。 | 子育て支援課 |
| | ・ | こころのはぐくみファーストブック事業費 | 635 | 3～4カ月児検診の際に親子を対象に絵本を配布するとともに、乳幼児に適した絵本の選び方や適した読み聞かせを実践する。 | 子育て支援課 |

| | | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|---|---|----------------------|---------|---|--------|
| | ・ | 子育て支援サービス普及促進事業費 | 4,232 | 子どもが生まれた家庭に「とやまっ子子育て応援券」を配布し、子育てサービスの利用促進を図る。 | 子育て支援課 |
| | ・ | ウエルカムベイベー事業費 | 190 | 中学2年生を対象に赤ちゃんとのふれあい体験を通して、命の大切さを学んでもらう。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 食育推進事業費 | 57 | 児童と保護者の食育を推進するため、給食参観や親子クッキングを実施する。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 保育所・幼稚園あったかご飯給食実施事業費 | 5,396 | 保育所・幼稚園の子供たちに、氷見産コシヒカリによるご飯給食を提供する。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ☆ | あったか子育て就業環境整備支援事業費 | 555 | 子育て世帯が仕事と育児を両立しやすい職場環境づくりのため、育児休業等就業規則を整備する市内事業所に対し助成等を行う。 | 子育て支援課 |
| | ・ | 親子ふれあいフェスティバル開催事業費 | 200 | (小学校就学前の親子が)歌や手遊びなどふれあいながら楽しめるイベントを開催し、夢や希望をもって入学準備できるよう支援する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | 子育て支援スタッフ育成・発掘事業費 | 870 | 地域の子育て支援に携わる支援スタッフを発掘、育成するための研修を実施する。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 地域子育てセンター推進事業費 | 63,257 | 子育て親子の交流の場の提供及び子育て等に関する相談・援助を実施する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | とやまっ子さんさん広場推進事業費 | 2,000 | 住民等の力を生かして子どもの居場所づくりに取り組む地域に対して助成を行う。 | 子育て支援課 |
| | ・ | ファミリーサポートセンター事業費 | 4,771 | 子どもの一時預かり等の相互援助活動を行うファミリーサポートセンターを運営する。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ☆ | 子育て支援総合コーディネーター事業 | 8,795 | 保護者等が多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業を適切に選択し、円滑に利用できるよう支援を行うコーディネーターを配置する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | 民間保育所等施設給付事業費 | 935,884 | 私立保育所(8園)・認定こども園(2園)で児童の保育を行うための給付費 | 子育て支援課 |
| | ・ | 民間保育所等育成事業費 | 7,450 | 私立保育所(8園)・認定こども園(2園)での職員研修に要する経費に対する助成 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 延長保育促進事業費 | 47,716 | 延長保育を実施している私立保育所(8園)・認定こども園(2園)へ助成する。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 特別保育事業費 | 38,651 | 一時預かり事業や障害児保育等を実施している私立保育所・認定こども園へ助成する。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 病児・病後児保育事業費 | 4,310 | 病児・病後児保育を実施している私立保育所へ助成する。(1園) | 子育て支援課 |
| | ・ | 保育所民営化推進事業費 | 5,581 | みどり、上庄及び海清保育園の建設に係る償還元金に対し補助する。 | 子育て支援課 |
| | ☆ | 多子世帯子育て支援事業費 | 1,200 | 第3子以上の認定こども園児童の給食費について助成する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | 広域入所施設給付事業費 | 20,150 | 氷見市外の認定こども園等に通園する児童のための負担金 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 放課後児童対策事業費 | 79,002 | 公民館や学校の空き教室などを利用し、地域の運営で学童保育を実施する。新たに2箇所を設置する。(18箇所) | 子育て支援課 |
| | ・ | 児童手当支給事業費 | 649,635 | 中学3年生までの子どもを監護する保護者に支給する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | 母子・父子自立支援給付金支給事業費 | 2,500 | 母子家庭等の経済的自立等を図るため、就労に効果的な資格取得等に対し給付金を支給する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | ひとり親家庭等医療費助成事業費 | 24,714 | ひとり親家庭等医療費の自己負担分を助成する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | ひとり親家庭等子育て支援事業費 | 707 | ひとり親家庭等のファミリーサポートセンター利用を助成する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | 児童扶養手当支給事業費 | 119,749 | 18歳までの子がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給する。 | 子育て支援課 |

| | | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|-----------------------------|---------|---------------------|---------|---|------------|
| ◎ | ・ | 子ども・妊産婦医療費助成事業費 | 146,972 | 中学3年生までの子どもの入院・通院医療費と妊産婦医療費に対し助成する。 | 子育て支援課 |
| | ☆ | 高岡愛育園施設整備費補助金 | 2,380 | 小規模グループケア棟の増築経費を呉西6市で助成する。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 不妊治療費助成事業費 | 9,000 | 不妊治療を受けている夫婦の負担軽減のため助成する。限度額年間30万円。 | 健康課 |
| | ・ | 妊産婦健康診査事業費 | 27,577 | 妊婦(14回・超音波検査1回追加)及び産婦(1回)の健康診査に対し助成する。 | 健康課 |
| ◇◎ 一部 | ☆ 一部 | 歯っぴいむし歯予防事業費 | 1,020 | 希望により、幼児健診でのフッ素塗布や保育園等でのフッ素洗口、むし歯予防教育・相談を行う。☆2歳児のフッ素塗布を新たに実施する。 | 健康課 |
| ◇◎ 一部 | ・ | すくすく子育てサポート事業費 | 2,657 | 妊産婦や乳幼児の養育者子育て相談や訪問指導を行う。◎また、発達障害が疑われる幼児を支援するため、専門スタッフと連携した遊び方教室や相談事業を行う。 | 健康課 |
| ◎ 一部 | ・ | 子育てはっぴースタディ事業費 | 635 | ◎子どもの生活習慣病予防事業、◎「じいじとばあばのハッピー孫育て講座」、パパママ体験教室を行う。 | 健康課 |
| ② 子どもたちの健全育成 | | | | | |
| | ・ | 児童福祉施設併設型民間児童館運営事業費 | 8,000 | 速川児童館の運営費に対し助成する。 | 子育て支援課 |
| | ・ | パパの育児参加促進事業費 | 706 | 地域の子育て支援の拠点において父親向けの育児講座を開催し、父親の育児参加を促進する。 | 子育て支援課 |
| | ☆ | 未来をつくるライフプラン事業費 | 378 | 市内の中学生等に将来の結婚や家庭生活などのライフイベントをシートに描いてもらい、親となるための自覚と子育てへの理解を深める。 | 子育て支援課 |
| | ・ | 保育所交流体験事業費 | 257 | 陶芸教室やりんご狩りでの交流活動を通して、氷見を愛する子どもたちを育てる。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 家庭児童相談室設置事業費 | 5,113 | 家庭児童相談室に、家庭児童相談員及び母子・父子自立支援員を配置し、各種相談及び指導を行う。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 要保護児童対策事業費 | 60 | 関係機関等が連携し、要保護児童への適切な対応を図る。 | 子育て支援課 |
| ◎ | ・ | 放課後子どもプラン推進事業費 | 4,168 | 小学校や公民館を活用して、放課後に各種の教室を開催し、子ども達の安心安全な居場所づくりを行う。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| ◎ | ・ | 氷見親学び学習推進事業費 | 361 | 「親を学び伝える学習プログラム」を活用した学習会を開催する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| (2) 「生きる力」をはぐくむ教育の充実 | | | | | |
| ① 学校教育の充実 | | | | | |
| | ・ | 特別支援スタディ・メイト派遣事業費 | 9,202 | 小・中学校へ学習障害等の児童・生徒の学校生活を支援するスタディ・メイトを派遣する。 | 学校教育課 |
| | ・ | 学校ICT支援員派遣事業費 | 2,528 | 小中学校における授業の補助や学校ホームページの更新、セキュリティ管理等を行う。 | 学校教育課 |
| ◇ | ☆ | 小・中学校ICT活用教育モデル校事業費 | 14,434 | タブレットPCと電子黒板を活用した双方向の授業を実施し、その効果を検証する。 | 学校教育課 |
| | ・ | 理科大好きっ子実験教室開催事業費 | 290 | 理科の実験を通じて、子どもたちの知的好奇心や探究心を高め、理科が大好きな人材を育成する。 | 学校教育課 |
| | ・ | 小・中学校学習サポーター派遣事業費 | 7,690 | 授業の補助や教材の作成などを行う学習サポーターを派遣し、ティームティーチングや習熟度別学習の充実を図る。 | 学校教育課 |
| | ・ | 小・中学校図書館図書購入費 | 6,000 | 子どもが身近に読書に親しめるよう学校図書の整備を図る。 | 学校教育課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|----------------------------|--------------------------|--------|---|------------|
| ◎ | ・ 小・中学校読書活動推進事業費 | 4,909 | 図書館司書を配置し、読み聞かせや本の選び方の指導、図書の整理を行う。 | 学校教育課 |
| | ・ 氷見の教育基本方針推進事業費 | 1,700 | 小中学校において、1/2成人式事業活動(小学4年生)など、子どもたちの夢や希望をはぐくむ取組を行う。 | 学校教育課 |
| ◎ | ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」推進事業費 | 1,560 | 中学2年生が職場体験活動等に参加することにより、成長期の課題を乗り越える力を身につける。 | 学校教育課 |
| ☆ | ・ 楽しい体育実践研究事業費 | 650 | 生徒が運動の楽しさを味わえる体育指導の実践研究をし、体育の授業の充実・改善を図る。 | 学校教育課 |
| ◎ | ・ 小中連携教育推進事業費 | 3,654 | 併設校である南部中学校と朝日丘小に小中連携教育推進コーディネーターを配置し、小中連携教育を推進する。 | 教育総合センター |
| ・ | ・ 教員育成事業費 | 1,087 | 教員の資質向上のため各種の研修を行う。 | 教育総合センター |
| ・ | ・ 氷見の学力向上フロンティア事業費 | 700 | 「とやま型学力向上プログラム」を活かした実践的な取組により学力の底上げを図る。(小学校3校、中学校2校で実施) | 教育総合センター |
| ・ | ・ 「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業費 | 271 | 「夢や希望をもって、自分のよさを伸ばし、進んで世界に羽ばたく子ども」を育てるための講演会等を開催する。 | 教育総合センター |
| ・ | ・ 「心のケア」推進事業費 | 4,318 | 小中学校の抱える問題(いじめ、不登校等)に対応するため、SSW(スクールソーシャルワーカー)を配置する。 | 教育総合センター |
| ・ | ・ 教育資料等作成事業費 | 1,291 | 郷土資料の小学生版と中学生版を一本化し、「ふるさと教育資料」として全面改訂を行う。 | 教育総合センター |
| ◎ | ・ 「中学生ふるさと発見塾」開催事業費 | 206 | 中学1年生が市内の史跡等を見学し、郷土理解や郷土愛を深める。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| ◎ | ・ 富山大学理学部・氷見市連携研究室等活用事業費 | 9,736 | ひみラボ水族館の設備を充実するとともに、小中高校生の学習活動や里地・里山の生物研究の拠点として活用する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| ② 安全で安心な魅力ある教育環境づくり | | | | |
| ・ | ・ 小・中学校ICT環境整備事業費 | 9,209 | 学力向上を目指して、電子黒板を活用するためデジタル教科書を購入する。 | 学校教育課 |
| ☆ | ・ 小・中学校空調設備整備事業費 | 76,323 | 小・中学校普通教室に空調設備を整備するもの | 学校教育課 |
| ・ | ・ 十三中学校特別教室棟改築事業費 | 74,501 | 十三中学校の美術室・技術室棟を新築する。 | 学校教育課 |
| ・ | ・ 小・中学校教材備品購入費 | 3,828 | (補助)理科備品及び(単独)教材備品を購入する。 | 学校教育課 |
| ・ | ・ 小・中学校備品購入費 | 3,629 | 小中学校管理のための備品、給食用備品を更新する。 | 学校教育課 |
| ・ | ・ 通学児童見守り事業費 | 7,492 | 電子タグ、携帯電話、CATV網を活用し、小学校全学年を対象に、登下校の見守りシステムを運用する。 | 学校教育課 |
| ・ | ・ ふれあい学校環境づくり事業費 | 1,000 | 学校施設や学校周辺の修繕・環境整備を児童生徒と保護者等が共同で作業し、交流を図る。 | 学校教育課 |
| ・ | ・ 学校給食施設衛生管理向上事業費 | 519 | 学校給食施設の衛生管理調査や研修会を行う。 | 学校教育課 |
| ☆ | ・ 給食センター調理業務等委託事業費 | 32,206 | H27.9より給食センターの調理業務等の民間委託をスタートさせる。 | 学校給食センター |
| (3) 学びによる豊かな人生の創造 | | | | |
| ① 生涯学習の推進 | | | | |
| ◎ | ・ 「ふるさと学び」応援事業費 | 120 | 地域固有の歴史、文化、自然などをテーマとし、地区公民館と連携して「ふるさと学び」の学習会を開催する。 | 生涯学習・スポーツ課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|---------|------------------------------|--------|---|------------|
| | ・ 豊かな読書環境整備事業費 | 2,769 | 学校図書館との連携や図書館児童室への司書を配置するなど、読書環境を向上させる。 | 図書館 |
| | ・ 特別展開催事業費 | 2,518 | 特別展「とやまの船と船大工(仮称)」、「思い出をつぐむ 暮らしを知る(仮称)」を開催する。 | 博物館 |
| | ・ 地域コミュニティ活性化事業費 | 1,714 | 各公民館を拠点とし、地域の特色を活かした学習活動等を行う。 | 中央公民館 |
| | ② 芸術・文化の振興 | | | |
| | ・ 「安部」人づくり基金運用事業費 | 775 | 将来を嘱望される人材や団体に対し、顕彰等を通してその育成を図る。 | 学校教育課 |
| ◎ 一部 | ☆ 芸術文化振興事業費 | 8,135 | 文化祭、総合芸能大会、市美術展、◎芸術鑑賞会等を行う。また、◇☆新たな文化活動に取り組む文化芸術団体等を支援する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| ◇◎ | ☆ 文化振興ビジョン検討事業費 | 2,000 | 本市の文化振興の方向性、文化行政のあり方を明らかにするビジョンを検討する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ☆ 「論田・熊無の藤箕製作技術」保存対策事業費 | 2,000 | 国指定重要無形民俗文化財「論田・熊無の藤箕製作技術」について、周知活動、後継者の育成及び学習会の開催等を行う。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| ◎ | ・ 天然記念物イタセンバラ再生事業費 | 5,707 | イタセンバラの保護増殖のため、保護池でのモニタリング調査や万尾川での生息環境調査を行う。また、保護池・飼育場所の密漁対策に係る経費 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ・ 柳田布尾山古墳管理運営事業費 | 2,949 | 公園及び古墳館、屋外トイレを管理運営する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ☆ 文化財収蔵庫維持管理事業費 | 2,128 | 氷見市文化財センター(旧女良小)を管理運営する。☆また、毎月1回公開展示を行い、民俗文化財等を広くPRする。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ・ 埋蔵文化財発掘調査事業費 | 3,844 | 公共事業や民間開発事業に伴い、試掘調査等を行う。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ③ スポーツの振興 | | | |
| ◇◎ | ☆ スポーツによるまちづくり推進事業費 | 3,540 | 東京オリンピック・パラリンピック出場チームの事前合宿を誘致する活動を行うとともに、企画アドバイザー等の意見を取り入れながら、スポーツによるまちづくりの調査研究を実施する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| ◎ | ・ 総合型地域スポーツクラブ育成事業費 | 2,390 | 誰もが年齢や技能に応じてスポーツに取り組めるよう、総合型地域スポーツクラブの運営を支援する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ・ 氷見シーサイドマラソン大会実施事業費 | 730 | 健康と体力の増進を図るため、「氷見シーサイドマラソン大会」を行う。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ・ 氷見キトキトウオーキング開催事業費補助金 | 500 | 心と体の健康づくりとともに、全国のウォーカーとの交流を図る「第12回氷見キトキトウオーキング」に助成する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ・ 市民プール・トレーニングセンター管理運営事業費 | 41,647 | 管理運営を指定管理者である(公財)氷見市体育協会に委託する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ・ ふれあいスポーツセンター管理運営事業費 | 54,055 | 管理運営を指定管理者である(公財)氷見市体育協会に委託する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| ◎ | ・ 春の全国中学生ハンドボール選手権大会開催事業費補助金 | 12,470 | 「第11回春の全国中学生ハンドボール選手権大会」に助成する。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | (4) 地域を支える市民活動の活性化 | | | |
| | ① NPO・ボランティア活動等の促進 | | | |
| ◎ | ☆ まちづくりセミナー開催事業費 | 1,011 | 市民のまちづくりに対する知識・意欲を高めるため、著名な講師等を招いてまちづくりセミナーを開催する。 | 協働・防災デザイン課 |
| | ・ ボランティアセンター活動事業費 | 7,220 | 市ボランティア総合センターが実施する事業について支援する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◎ | ・ NPO法人設立支援事業費 | 400 | NPO法人格を取得した団体に対し法人設立費用を助成する。 | 協働・防災デザイン課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|----------|-----------------------------------|--------|--|-------------|
| | ② 男女共同参画・人権尊重社会の形成 | | | |
| | 男女共同参画プラン推進事業費 | 90 | 富山県男女共同参画推進員氷見連絡会と連携し、男女共同参画の取り組みを推進する。 | 総務課 |
| 3 | 元気づくり～みんなが集まるにぎやかで活力のあるまち～ | | | |
| | (1) 氷見の食・ブランドの確立 | | | |
| | ① 食を生かしたまちづくり | | | |
| ◎ | きとさと食文化発信事業費 | 1,578 | 「きとさとキッズお料理道場」、「魚料理教室」等の食育体験事業を通して氷見の食文化への理解を深める。 | 観光・マーケティング課 |
| ◎ | 元気とふれあいの学校給食づくり事業費 | 800 | 学校給食における地場産野菜などの活用を促進する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◎ | 食都四季を彩る氷見三昧開催事業費負担金 | 600 | 氷見産の素材を生かした氷見三昧のメニューの創作などにより、四季を通しての氷見の豊かな食をアピールする。 | 観光・マーケティング課 |
| ◇◎ | ☆ 食イベントによる氷見の魅力発信事業費 | 6,200 | 「ひみ永久グルメ博」等氷見の旬の食材や食文化を全国へ発信する食のイベントを開催する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◎ | 氷見のおさかな給食推進事業費 | 800 | 地元水産物を学校給食等に導入するための体制を構築し、魚食の普及を図る。 | 水産振興課 |
| ◎ | 漁村活性化推進事業費 | 434 | お魚さばき方教室、水産加工体験教室により魚食の普及を図るとともに、水産業の後継者育成のための漁業体験事業などを実施する。 | 水産振興課 |
| ◎ | 氷見の鰯を知ろう事業費 | 295 | 小学生が、鰯のさばき方を見学し、鰯を味わうことにより、魚食文化について理解を深める。 | 水産振興課 |
| | ② 氷見ブランドの創造と振興 | | | |
| ◎ | 農産品ブランド支援事業費 | 120 | 関係機関と協力し、有機物資源の地域内循環と環境に配慮して生産された農産物を認証する。 | 農林畜産課 |
| ◎ | 農業農村活性化推進事業費 | 370 | 氷見アグロピア実践塾が行う研修会・特産品販売・イベントなどの活動に助成する。 | 農林畜産課 |
| ◎ | 氷見牛ブランド強化支援事業費 | 5,795 | 畜産農家の子牛の購入及び生産に対し助成する。また、氷見牛ブランド促進協議会と連携し、ブランド力の向上を図る。 | 農林畜産課 |
| ◎ | 水田農業経営確立対策事業費 | 12,350 | 経営所得安定対策(旧農業者個別所得補償制度)を推進する。 | 農林畜産課 |
| ◎ | 一村一品運動支援事業費 | 1,000 | 地域の農林産物の掘り起こしや新たな特産品開発により地域活性化を図る地域グループに対し補助する。 | 農林畜産課 |
| | (2) 地域特性を生かした産業の振興 | | | |
| | ① 農業の振興 | | | |
| | 市単土地改良事業費補助金 | 1,800 | 地域で行う土地改良施設整備に対し助成を行う。 | 建設課 |
| | 市単農道改良事業費 | 7,700 | 上田子地区で農道を整備(改良・舗装)する。 | 建設課 |
| | 人・農地プラン作成事業費 | 300 | 各地区で中心となる経営体の見直しや、営農規模の拡大等の調査を行い、プランの変更案を作成する。 | 農林畜産課 |
| | 青年就農給付金支給事業費 | 3,750 | 就農初期段階の青年就農者の経営を支援する。 | 農林畜産課 |
| | ☆ とやまの園芸規模拡大チャレンジ事業費 | 4,500 | 園芸作物を生産する経営体の機械・施設整備に対し補助する。 | 農林畜産課 |
| | ☆ 耕作放棄地対策事業費 | 1,260 | 耕作放棄地の復元作業等に対し助成する。 | 農林畜産課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|-----------------------|---------------------------|---------|---|------------|
| ◇ | ・ 地域一斉防除事業費 | 1,540 | 地域一斉防除に助成する。 | 農林畜産課 |
| | ・ 多面的機能支払事業費 | 98,542 | 地域の共同活動による農地・農業用施設の適切な保管理と施設の長寿命化に対して支援を行う。 | 農林畜産課 |
| | ・ 環境保全型農業直接支払事業費 | 3,810 | 有機農業や農薬の低減等の環境保全に効果の高い営農活動に対して支援を行う。 | 農林畜産課 |
| | ・ カウベルトの郷づくり事業費 | 300 | 中山間地域の景観保全や耕作放棄地の解消のため、牛の放牧等の取組に対し助成する。 | 農林畜産課 |
| | ・ 国営・附帯県営かんがい排水事業維持管理費補助金 | 15,572 | 造成された施設(五位ダム、パイプライン、余川川頭首工)の維持管理費に対する補助金 | 農林畜産課 |
| | ・ 国営十二町瀉排水機場管理事業費補助金 | 9,727 | 十二町瀉排水機場の維持管理費に対する補助金 | 農林畜産課 |
| | ・ 農業水利施設管理体制整備促進事業費補助金 | 9,155 | 多面的機能を有する農業水利施設の(水資源の涵養・洪水防止等)の管理費・事業費について補助する。 | 農林畜産課 |
| | ・ 国営総合かんがい排水事業費負担金 | 123,664 | 国営総合かんがい排水事業に対する市負担金 | 農林畜産課 |
| | ・ 鳥獣被害防止対策事業費 | 34,002 | 地域ぐるみでのイノシシ被害防止対策の体制を強化するとともに、集落が行う電気柵設置に助成する。また、効率的な対策を行うために鳥獣管理対策システムを導入する。 | いのしし等対策課 |
| ② 林業の振興 | | | | |
| ◇◎ | ・ 県単林道改良事業費 | 11,300 | 林道池田床鍋線外3線を改良する。 | 建設課 |
| | ・ 森林組合育成強化事業費 | 1,954 | 富山県西部森林組合の高性能林業機械導入に対する負担金等 | 農林畜産課 |
| | ・ 氷見産材活用促進事業費 | 1,000 | 氷見産木材を使用した住宅建築等に対して助成する。 | 農林畜産課 |
| | ・ 松くい虫防除事業費 | 2,109 | 海岸保安林の松くい虫防除のための薬剤散布を行う。 | 農林畜産課 |
| | ☆ 高齢級人工林機能強化事業費 | 2,380 | 高齢級人工林の主伐に際し、低質材の集材に対し助成する。 | 農林畜産課 |
| | ・ 水と緑の森づくり事業費 | 12,300 | 水と緑の森づくり交付金を活用し、里山再生整備事業やみどりの森再生事業を行う。 | 農林畜産課 |
| | ・ 流域森林総合整備事業費 | 1,428 | 森林組合が行う間伐・下刈・枝打ち等に助成する。 | 農林畜産課 |
| | ・ 森林整備地域活動支援事業費 | 3,860 | 森林組合の行う森林経営計画作成促進事業を支援する。 | 農林畜産課 |
| | ・ 木質バイオマス活用促進事業費 | 1,145 | 木質バイオマスストーブの設置に対し助成する。 | 農林畜産課 |
| | ☆ 木育推進事業費 | 3,959 | 木の良さや木のある生活を見直すための講演会や教室を開催する。 | 農林畜産課 |
| | ③ 水産業の振興 | | | |
| ◎ | ・ 海の種づくり推進事業費 | 1,625 | 水産資源の増殖を図るため、ヒラメ、クルマエビ、クロダイの種苗の放流を行う。 | 水産振興課 |
| | ・ 水産多面的機能発揮対策事業費 | 343 | 漁業者等が行う多面的活動(海難救助・漂流漂着物の処理・漁村文化の伝承)を支援する。 | 水産振興課 |
| | ☆ 水産物供給基盤機能保全事業費 | 42,000 | 施設の長寿命化を図るため市営漁港の機能保全計画を策定する。 | 水産振興課 |
| | ・ 漁港関連施設管理事業費 | 38,744 | 市内漁港関連施設の維持管理を行う。 | 水産振興課 |
| ④ 地域産業・中小企業の支援 | | | | |
| ◎ | ・ 中小企業振興資金融資事業費 | 167,949 | 地場産業の育成と創業者の支援を図るため、資金の貸付け等を行う。 | 商工・都市デザイン課 |
| | ・ 小口事業資金あつ旋融資事業費 | 519,586 | 中小企業者の事業資金の円滑化を図るための貸付等を行う。 | 商工・都市デザイン課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|------------------------------|--------------------------|---------|---|-------------|
| ◎ | ・ 小規模企業団地運営事業費 | 1,091 | 事業スペースを提供するベンチャースペース氷見を運営する。 | 商工・都市デザイン課 |
| | ・ 企業等人材育成支援事業費(地域人づくり事業) | 9,426 | 企業等に委託して、失業者等を雇用し、業務に必要なスキル習得のための研修を行うほか、企業の処遇改善を支援する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ⑤ 中心市街地の活性化 | | | | |
| ◎ | ・ 商店街活性化事業費補助金 | 700 | 商店街の、照明費用や☆シャッターアートの整備等に対し助成する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 都市再生整備計画事業費 | 270,176 | 駅前の広場・キャピアー・公共トイレ等の施設を整備するほか、南部中学校2号線の改良等を行う。 | 商工・都市デザイン課 |
| (3) 競争力の高い魅力ある観光都市の形成 | | | | |
| ① 戦略的な観光振興 | | | | |
| ◎ | ・ 観光戦略事業費 | 26,968 | 北陸新幹線の開業年をきっかけに観光都市氷見の知名度・イメージアップを図り、全国にアピールする。 | 観光・マーケティング課 |
| | ・ コンベンション・修学旅行誘致推進事業費 | 3,250 | 市内で開催されるコンベンション及び修学旅行に対し助成する。 | 観光・マーケティング課 |
| | ・ 観光情報センター管理運営事業費 | 6,169 | 道の駅氷見の観光情報センターの運営を指定管理者に委託する。 | 観光・マーケティング課 |
| | ・ 氷見市観光協会補助金 | 7,500 | 観光協会の観光事業及び運営費について助成する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◇◎ | ☆ 観光Webサイト再構築事業費 | 8,208 | 氷見の優位性、固有性を的確に伝え、氷見への旅行を喚起させ、氷見市の地域ブランド向上のための観光Webサイトを再構築する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◇◎ | ☆ 氷見の体験プラン推進事業費 | 2,067 | 氷見の魅力に触れる体験プランを企画作成し、誘客を図るため旅行会社を活用する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◇◎ | ☆ 氷見のおもてなしレベルアップ事業費 | 2,400 | 新幹線による新たな客層に対応するため、おもてなし研修や先進地に学ぶ。 | 観光・マーケティング課 |
| ◇◎ | ☆ 氷見観光周遊推進事業費 | 1,360 | 高岡氷見定期観光バスの運行及びレンタカー利用者の誘客につながる事業を行う。 | 観光・マーケティング課 |
| ◇ | ☆ 氷見のライフスタイル映像化事業費 | 3,500 | 新たに作る観光Webサイトをはじめインターネットに適應した氷見のプロモーション動画等の制作を行う。 | 観光・マーケティング課 |
| ② 個性を生かした魅力ある地域づくり | | | | |
| ◇◎ | ☆ 氷見市まちづくりバンク事業費 | 9,650 | 中心市街地の空き店舗を活用して、その魅力度を高めるためのまちづくりの研究や活動を牽引する人材の育成を図る。 | 商工・都市デザイン課 |
| | ・ 潮風ギャラリー管理運営事業費 | 4,378 | 潮風ギャラリーの管理運営を指定管理者に委託する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◇◎ | ☆ まんがのまちづくり推進事業費 | 18,786 | 潮風ギャラリーの展示内容の充実やまんがロード周辺のメンテナンスなど、クオリティの高い藤子不二雄 [㊤] 先生のまんがを生かしたまちづくりを推進する。 | 観光・マーケティング課 |
| | ・ ひみキトキトまんが道大賞事業費 | 739 | 藤子不二雄 [㊤] 先生が審査委員長の「ひみキトキトまんが道大賞」を開催する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◎ | ・ ひみまつり事業費補助金 | 2,000 | 比美乃江公園で開催予定の「第43回ひみまつり」に助成する。 | 観光・マーケティング課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|--------------------------|-------------------------------|---------|---|-------------|
| ◎ | ・ 棚田オーナー事業費 | 350 | 中山間地域における棚田の保全と都市住民との交流により地域の活性化を図る。 | 観光・マーケティング課 |
| ◎ | ・ 田園空間博物館管理運営事業費 | 5,184 | 獅子舞ミュージアム、お休み処熊無、乱橋池トンボハウスの管理運営を行う。 | 観光・マーケティング課 |
| ☆ | 白ヶ峰休憩所改修事業費 | 5,072 | 白ヶ峰休憩所屋上展望台を改修する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◇◎ | ☆ 氷見ブランド体験商品開発事業費 | 8,640 | 既存の観光コンテンツと新型の観光コンテンツについて、マーケティング調査を実施し、調査結果を基に新しい着地型商品を開発する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◎ | ☆ 漁業交流施設管理事業費 [特別会計] | 50,177 | 漁村文化の保全・継承、漁業文化に関わる体験観光、魚食の普及や家並みの保全等各種の事業を展開する。 | 漁業交流施設整備推進室 |
| ◎ | ☆ もっと魚が好きになるまち創造事業費 [特別会計] | 21,683 | 氷見の漁村文化を保全・継承・発信し、全国をリードしていくためのソフト整備、人材の確保・育成を行う。 | 漁業交流施設整備推進室 |
| (4) 将来に夢が持てる雇用の創出 | | | | |
| ① 企業誘致の推進と既存企業の育成 | | | | |
| ◎ | ・ 転勤者用住宅整備・管理運営事業費 | 18,071 | 転勤者用住宅として購入した雇用促進住宅十二町宿舎を管理運営する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 企業立地推進対策費 | 1,343 | 「とやま企業立地セミナー」への参加など、企業誘致のための情報発信を行う。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 企業立地助成金 | 200,180 | 氷見市商工業振興条例に基づき、工場の新設、増設等に対し助成する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ② 産業人材の確保・育成 | | | | |
| ◎ | ・ 雇用・勤労者福祉対策推進事業費 | 2,130 | 中小企業の従業員の福祉の向上と雇用の安定を図るために福祉対策事業を実施する。 | 商工・都市デザイン課 |
| (5) 多様で活発な交流の促進 | | | | |
| ① 広範な交流・連携の促進 | | | | |
| ◎ | ・ クリエイト・マイタウン事業費(300万人交流促進事業) | 600 | 市民団体と他都市との交流活動を促進する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◇◎ | ☆ 地域おこし協力隊事業費 | 12,610 | 都市住民から「地域おこし協力隊」を募集し、地域の活性化、さらに隊員の定住と起業を支援する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◇ | ☆ 自治基本条例検討事業費 | 2,853 | 自治基本条例を策定するため、市民検討委員会やワークショップ等を開催する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◎ | ・ セカンドライフ住宅取得助成事業費 | 2,300 | 空き家情報バンクを利用した定住希望者に、空き家取得・リフォーム等の経費を助成する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 「はじめませんか氷見の暮らし」推進事業費 | 442 | 空き家情報バンクによる情報提供を行うとともに、U・Iターンフェアに参加し、移住相談や氷見市のPRを実施する。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 田舎暮らし体験ゲストハウス管理運営事業費 | 537 | 空き家情報バンクを利用して氷見市での暮らしを希望する方に、モデルハウスでの生活体験をしてもらう。 | 商工・都市デザイン課 |
| ◎ | ・ 浅野総一郎翁ゆかりの都市等交流推進事業費 | 2,726 | 浅野総一郎翁ゆかりの都市や企業、姉妹都市等との交流を支援する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◎ | ・ 都市と農山漁村交流促進事業費 | 250 | 都市と農山漁村の交流を図るため、とやま帰農塾(灘浦地区)において田舎暮らし体験等の事業を実施する。 | 観光・マーケティング課 |
| ◎ | ・ 「とやまの田舎」交流支援事業費 | 400 | 農山漁村の地域資源を生かし、NPOや県内自治体と連携した浅野総一郎翁ゆかりの首都圏住民等との交流を促進する。 | 観光・マーケティング課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|----------|---|--------|--|------------|
| | ・ 国際交流推進事業費 | 100 | 国際交流協会と連携して、市民の国際感覚を養うための事業を実施するほか、市内在住外国人のための日本語教室を行う。 | 総務課 |
| | ・ 姉妹都市議会議員友好親善事業費 | 588 | 姉妹都市の議員(大町市、関市、島田市)と友好親善を図る。 | 議会事務局 |
| | ・ スポーツ少年団交流事業費 | 515 | 姉妹都市の氷見市・大町市・島田市の小学生がスポーツ交流を行う。 | 生涯学習・スポーツ課 |
| | ② 国際化の推進と多文化共生の社会づくり | | | |
| | ・ 定置網漁業国際協力事業費 | 567 | 開発途上国等から漁業研修員の受入れ等を行う。 | 水産振興課 |
| 4 | 持続可能な自治体経営の確立～地方分権時代に対応した自立したまち～ | | | |
| | (1) 誰もが主役のまちづくりの推進 | | | |
| | ① 協働のまちづくり | | | |
| ◎ | ・ クリエイト・マイタウン事業費(コミュニティ生活用水確保対策事業) | 4,000 | 水道未普及地域等において生活用水の確保を図るための施設整備に支援する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◎ | ・ クリエイト・マイタウン事業費(市民が主役の地域づくり推進事業) | 2,000 | 地域資源を活用した地域の活性化につながる施設等の整備や活動に対し助成する。 | 協働・防災デザイン課 |
| | ・ クリエイト・マイタウン事業費(地域協働提案事業[協働枠]) | 2,000 | 地域づくり協議会の事業計画に基づいた地域づくり事業を支援する。 | 協働・防災デザイン課 |
| | ・ クリエイト・マイタウン事業費(コミュニティ・ビジネス支援事業) | 1,000 | コミュニティ・ビジネスに係る人材育成支援事業及び創業支援事業についての事業を支援する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◎ | ・ コミュニティ助成事業費 | 5,000 | (財)自治総合センターの宝くじ受託事業収入を財源として、自治会の除雪機等の整備に支援する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◇◎ 一部 | ☆ 一部 協働のまちづくり推進事業費 | 5,523 | 地域力アップ事業補助金、◇☆協働のまちづくりの拠点として市民会議室の活用について検討する。 | 協働・防災デザイン課 |
| ◇ | ・ 協働コーディネーター・ファシリテーター育成事業費 | 1,652 | 市民協働を進めるために、コーディネーター・ファシリテーター研修を実施する。 | 協働・防災デザイン課 |
| | (2) スリムでわかりやすい行政の実現 | | | |
| | ① 広報・広聴の充実 | | | |
| | ・ 出前講座開催事業費 | ゼロ予算 | 市職員等が講師として、市政の説明等を行う出前講座を実施する。 | 総合政策課 |
| | ・ まちまわり市民号開催費 | ゼロ予算 | 市の施設等を見学してもらう市政バスを運行する。 | 総合政策課 |
| | ・ 市長のまちづくりふれあいトーク開催事業費 | 770 | 地域活動団体や業界団体とのグループトーク及び21地区のふれあいトークを開催する。 | 総合政策課 |
| ◇ | ・ 広報広聴戦略推進事業費 | 2,037 | 氷見市の目指す広報広聴戦略策定のため、有識者による講演、研修等を行う。 | 総合政策課 |
| | ・ 政治倫理条例策定検討事業費 | 302 | 政治倫理条例を策定するため、勉強会や策定委員会を開催する。 | 総務課 |
| | ☆ 分かりやすい予算書作成事業費 | 3,222 | 市政に「理解」と「関心」深めていただくため、新年度予算の特色・概要などについて、分かりやすい予算説明書を作成し、各家庭等に配布する。 | 財務課 |
| | ☆ 議会映像配信事業費 | 417 | 市HPにおいて定例会本会議録画映像をインターネット配信する。 | 議会事務局 |
| | ② 効率的な行財政運営 | | | |
| | ・ ふるさと納税推進事業費 | 16,471 | ふるさと納税制度のPRや寄付者への特典用特産品の充実により、ふるさと納税の促進を図る。 | 総合政策課 |

| | 施策区分・事業名 | 事業費 | 事業の概要 | 主管課 |
|----------------------------|-------------------------|--------|--|-------|
| ◇ | ・ 情報通信管理費(庁内ネットワーク運用) | 32,719 | 庁内ネットワークの運用管理(事務用パソコン・サーバーの更新含む)を行う。 | 総合政策課 |
| | ・ 行政改革推進事業費 | 68 | 新たな行政改革プランを着実に推進するため、市民懇話会を開催し意見を聴取する。 | 総務課 |
| | ☆ 行政経営推進事業費 | 6,490 | 行政経営の根幹を成す行政評価制度の構築や市民意向(満足度)調査などを実施する。 | 総務課 |
| | ◇ 公共施設マネジメント計画策定事業費 | 918 | 公共施設・インフラに関するマネジメント計画を策定する。 | 総務課 |
| | ・ 番号制度対応住民基本台帳システム改修事業費 | 11,973 | 個人番号法施行に向け、システム改修を行う。 | 市民課 |
| | ・ 戸籍総合情報システム管理費 | 8,765 | システムの運用管理を行う。東日本大震災の被災状況をふまえ、戸籍副本データ管理システムを維持管理する。 | 市民課 |
| | ・ おもてなし対策事業費 | 2,434 | 市役所のイメージアップのため、職員の窓口対応等の研修や庁舎内に花等の彩りを添える。 | 市民課 |
| (3) 周辺団体や国・県等との連携強化 | | | | |
| ① 広域行政等の推進 | | | | |
| ・ | 高岡地区広域圏事務組合分担金 | 90,494 | ごみ処理施設管理運営事業及び地域振興事業に係る経費を分担する。 | 総合政策課 |